

志津見ダム水源地域ビジョンの今後の予定について

- 1) 志津見ダム水源地域ビジョンに関する情報提供
アンケート結果等
- 2) 平成25年以降のアクションプラン計画(案)

平成24年12月18日

志津見ダム水源地域ビジョンに関する情報提供

1 各地点の来訪者の住所と最終目的地について

調査を実施した8地点の来訪者が、どこから来たか（住所）、どこに行くのか（最終目的地）を図3-1-31に整理した。

これによると、「出雲大社」「石見銀山」「道の駅キララ多伎」の3施設は県外から来た人が多く、これ以外の5施設は関連4市町から来た人が多い傾向がみられた。また、中国地方から来た人は特に南側の施設に多く、国道9号、国道54号の利用が伺える。これは、中国自動車道における休日ETC割引制度や料金社会実験による浜田道等の無料化などによる波及効果が要因として考えられる。

「出雲大社」「石見銀山」はその施設を目的地とした人が多く、「三瓶自然館」は目的地とした人も多いがさらに三瓶地区の他施設に行く人も多くみられた。道の駅は交通結節点として立ち寄り型の利用が多い傾向が高いものの、「さくらの里きすき」においては道の駅そのものを目的地とした人が多くみられた。

なお、国道54号の「道の駅赤来高原」や「青空市ぶなの里」「道の駅掛合の里」においては、中国地方から松江・出雲方面へ北上する流れが、また、国道54号から国道184号を経て三瓶地区へと向かう流れがあることが伺えた。

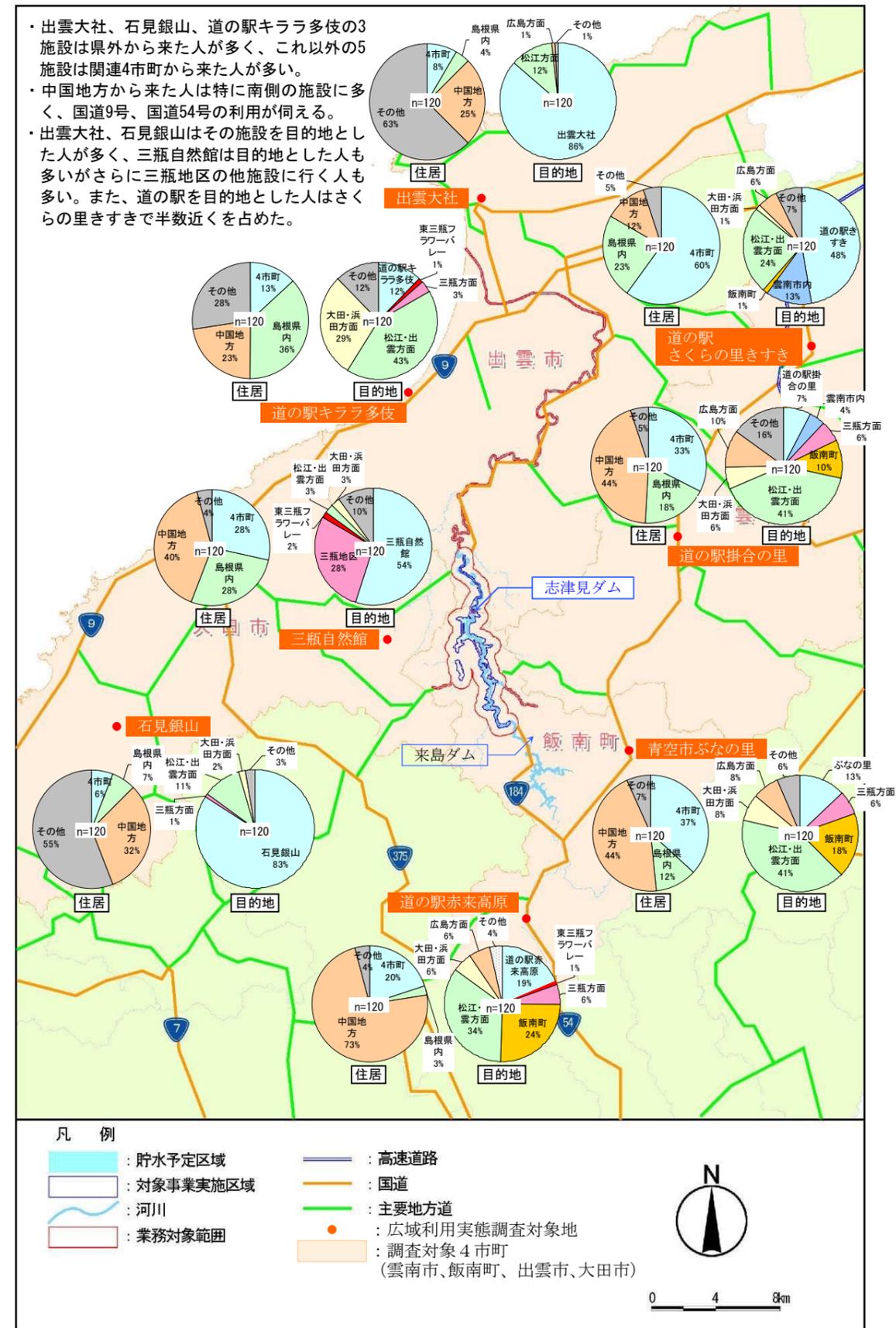


図3-1-31 アンケート回答者の住居と目的地

2 志津見ダムの利用経験者について

ここで、志津見ダム及び周辺施設に行ったことがある人の住所について図 3-1-32 に整理した。

これによると、志津見ダム及び周辺施設のうち一箇所でも行ったことがある人は、8 地点で 125 人おり、「道の駅さくらの里きすき」「青空市ぶなの里」及び「三瓶自然館」の 3 地点がいずれも 22 名と最も多かった。より広域から人が集まる「出雲大社」「石見銀山」ではそれぞれ 7 人、5 人と少なかった。

◆志津見ダム利用経験者の住所

図 3-1-32(1)に示すとおり、志津見ダム及び周辺施設の利用経験があるのは、どの地点でも関連 4 市町が最も多く、さらにその内訳は各施設のある市町の人が多かった。

島根県内の関連 4 市町以外の方は、道の駅キララ多伎で半数近くを占め、出雲大社や道の駅赤来高原では見られなかった。一方で、出雲大社や道の駅赤来高原においては、関連 4 市町以外は広島方面からの来訪者が占めた。

◆志津見ダムへの利用ルート

志津見ダム利用経験者の住所から想定される、志津見ダムへ来る際に通過するルートを図 3-1-32(2)に示す。なお、想定にあたっては以下を前提とした。

- ・主要な道路として国道を優先的に利用
- ・飯南町及び広島方面からは、国道 54 号から国道 184 号を通過するルートと、国道 54 号から県道川本波多線を通過するルートを半数ずつが利用

これによると、島根県内の東部から国道 54 号～県道川本波多線を通過する人が 32%と最多であり、飯南町及び広島方面からの利用も加味すると、志津見ダム東側の県道川本波多線利用者は全体の半数程度と想定された。

◆志津見ダム施設別利用者数

表 3-1-20 に示すとおり、志津見ダム及びその周辺施設に行ったことがある人は、東三瓶フラワーバレーやうぐいす茶屋、展望広場で多く、釣り堀であるやまめの溪は概ねその半数、滞在型施設のクラインガルテンはさらにやまめの溪の半数という状況にあった。利用回数は、各施設とも 1 回のみと複数回以上が同程度であった。

表 3-1-20 アンケート回答者の志津見ダム施設別利用者数と利用回数

		志津見ダム	志津見ダム 展望広場	うぐいす茶屋	やまめの溪	東三瓶フラ ワーバレー	クライ ンガル テン
利用経験あり		90	50	63	32	62	15
利用 回数	1 回	37	20	22	13	24	6
	2 回以上	36	20	26	13	24	6
	不明	17	10	15	6	14	3

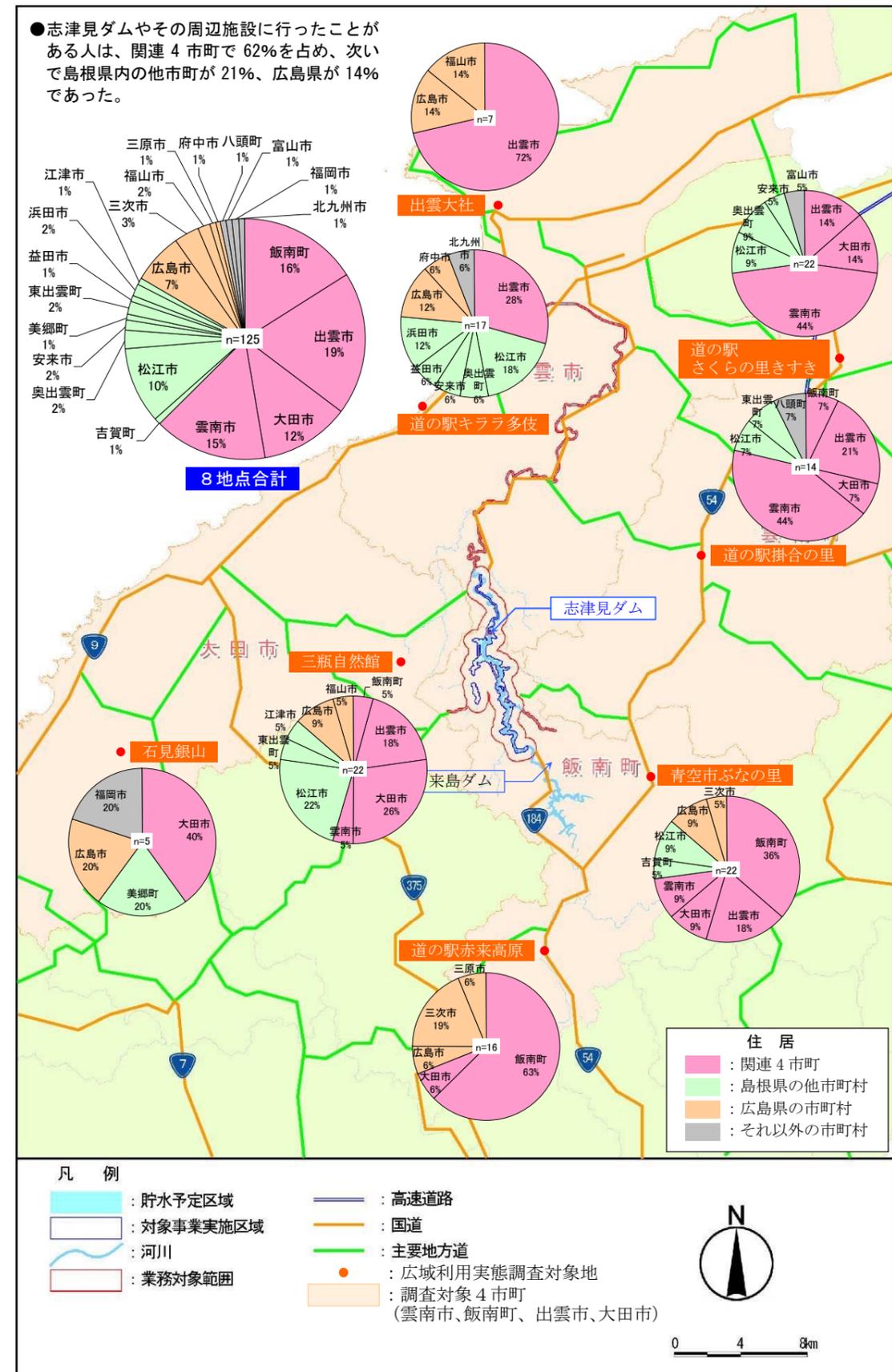


図 3-1-32(1) 志津見ダム利用者の住居(どこから来たか)

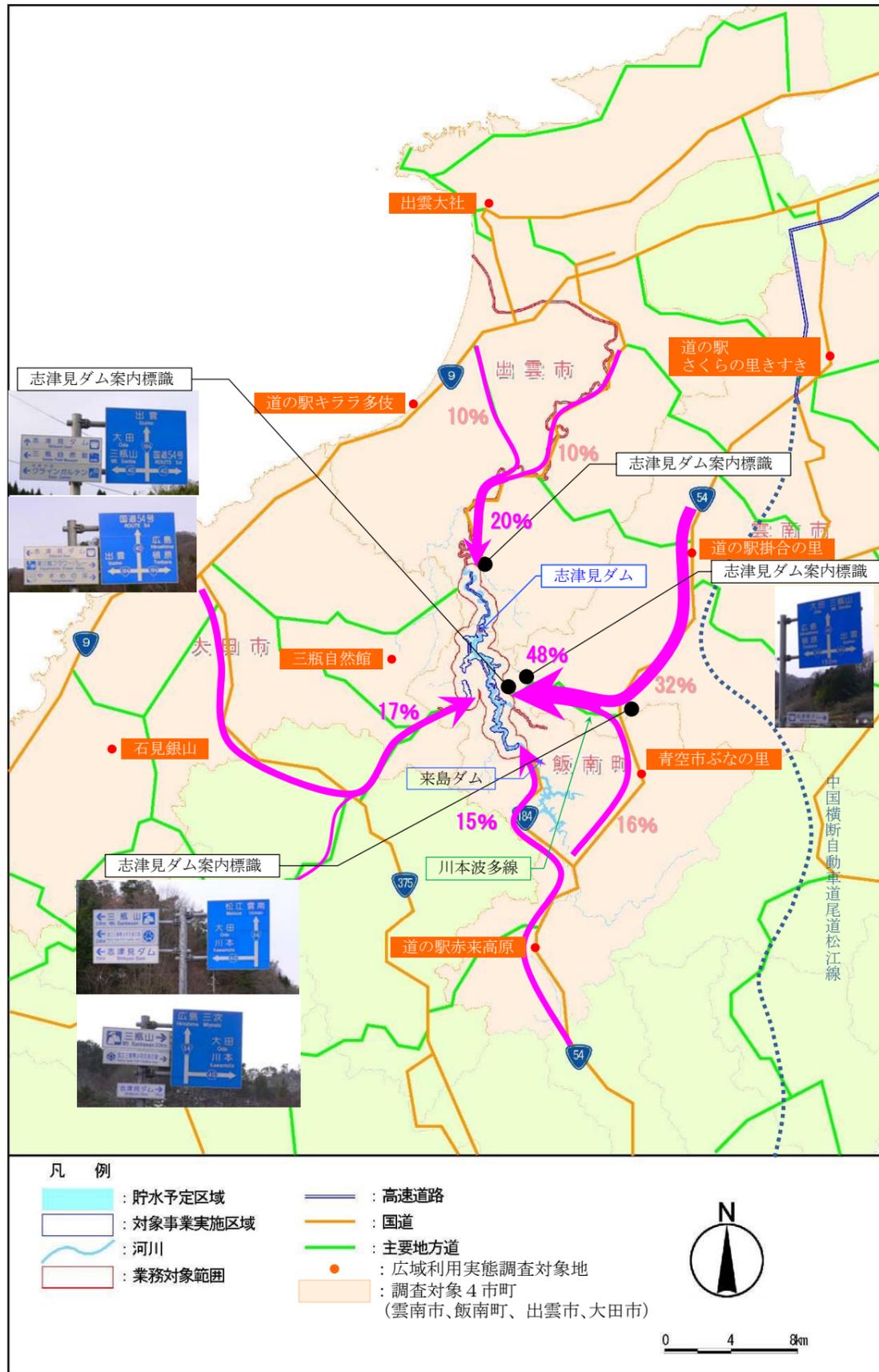


図 3-1-32(2) 志津見ダム利用者の想定通過ルート

3 拠点別の傾向

対象とした8施設を、歴史・文化観光資源、地域振興資源、交通結節点の3つのカテゴリーに分類し、調査結果ごとの傾向と特徴を整理した。表 3-1-21 に観光拠点分類別の傾向と特徴を示す。

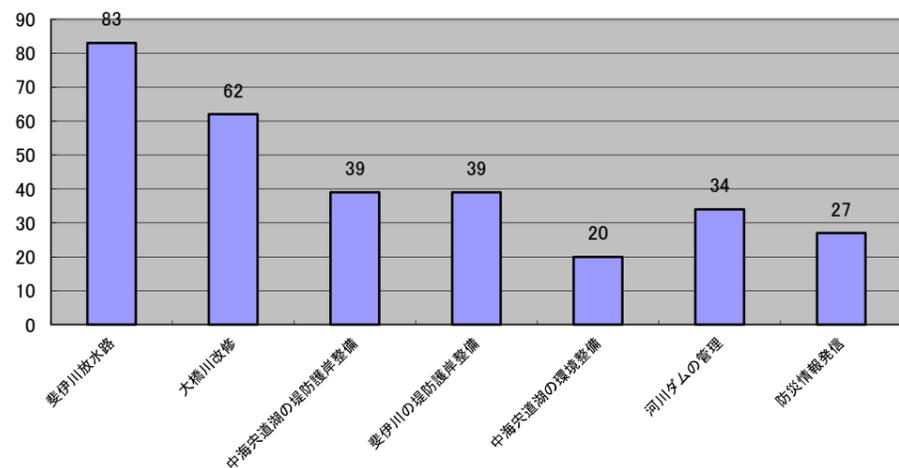
表 3-1-21 観光拠点分類別の傾向

分類	対象となる施設	交通手段	住居	目的地	来訪回数
歴史・文化観光資源	出雲大社 石見銀山	ほぼ全ての来訪者が、車・バイク等の自家用車を利用している。	出雲大社、石見銀山ともに中国地方及びそれ以外からの来訪者が8~9割を占める。	対象施設を最終目的地とした来訪者が8~9割を占める。	出雲大社は初めての来訪者と複数回来訪者が同程度を占め、石見銀山は初めての来訪者が8割を占める。
地域振興資源	青空市ぶなの里 三瓶自然館 道の駅キララ多伎	ほぼ全ての来訪者が、車・バイク等の自家用車を利用している。	3施設とも、関連4市町や島根県内からの来訪者が5~6割を占める。	最終目的地を青空市ぶなの里、道の駅キララ多伎とした来訪者は1割程度であったが、三瓶自然館を最終目的地とした来訪者は7割を占める。	複数回来訪者が5~7割を占める。
交通結節点	道の駅さくらの里 道の駅掛合の里 道の駅赤来高原	ほぼ全ての来訪者が、車・バイク等の自家用車を利用している。	道の駅さくらの里は、関連4市町や島根県内からの来訪者が8割を占め、道の駅掛合の里や道の駅赤来高原は、島根県を除く中国地方からの来訪者が4~7割を占める。	最終目的地を別所に設定した来訪者が5~9割を占める。	複数回来訪者が7~9割を占める。
傾向及び特徴		来訪者は、全ての分類で車・バイク等の自家用車を利用していた。	歴史・文化観光資源は、全国的に認知度が高いこともあり、その他の地区(中国地方より遠方)からの集客傾向が見られる。一方、地域振興資源は、関連4市町や島根県内といった地元からの集客傾向が見られる。また、交通結節点は、島根県内外を結ぶ国道に面していることや付近に高速道路のインターチェンジもあり、関連4市町のほか島根県を除く中国地方からの集客傾向が見られる。	歴史・文化観光資源は、最終目的地としての傾向が見られる。地域振興資源は、最終目的地に設定したものや、別所設定された目的地への通過点としての傾向が見られる。交通結節点は、別所設定された目的地までの通過点としての傾向が見られる。	歴史・文化観光施設は、初めての来訪者が多い傾向が見られる。地域振興資源及び交通結節点は、複数回利用経験のある来訪者が多い傾向が見られる。

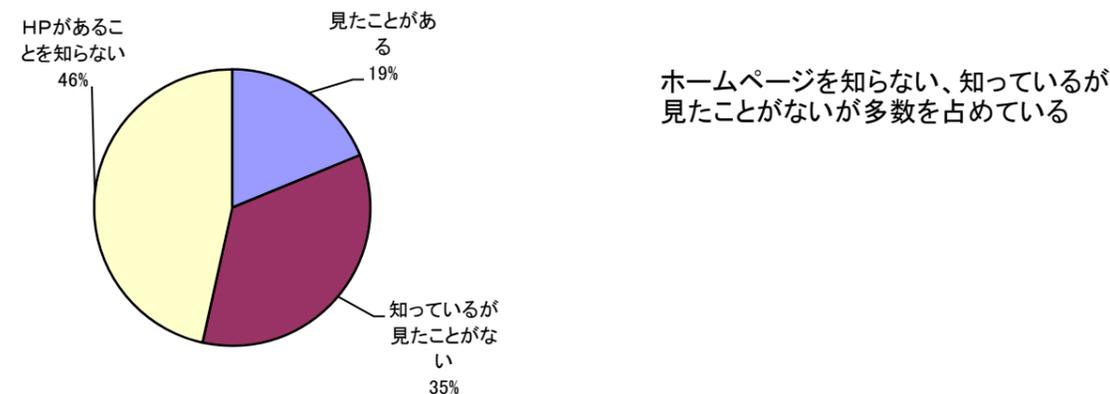
斐伊川・神戸川治水事業アンケート結果

H24.6.10実施

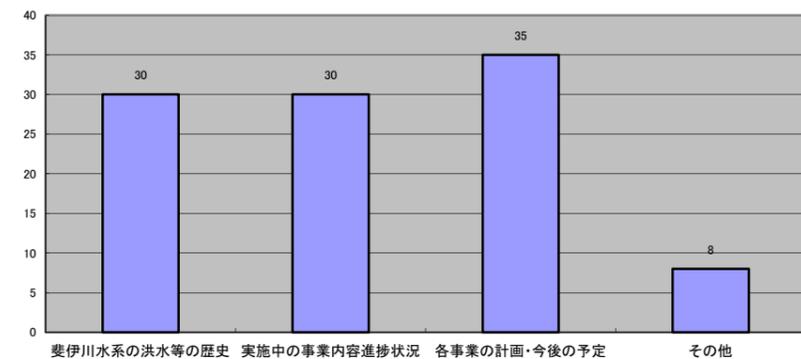
問1. 出雲河川事務所が実施している事業をご存じですか(複数回答可)



問2. 出雲河川事務所では、実施している事業や洪水時の防災情報などホームページで公開していますが、ホームページをご覧になったことがありますか。



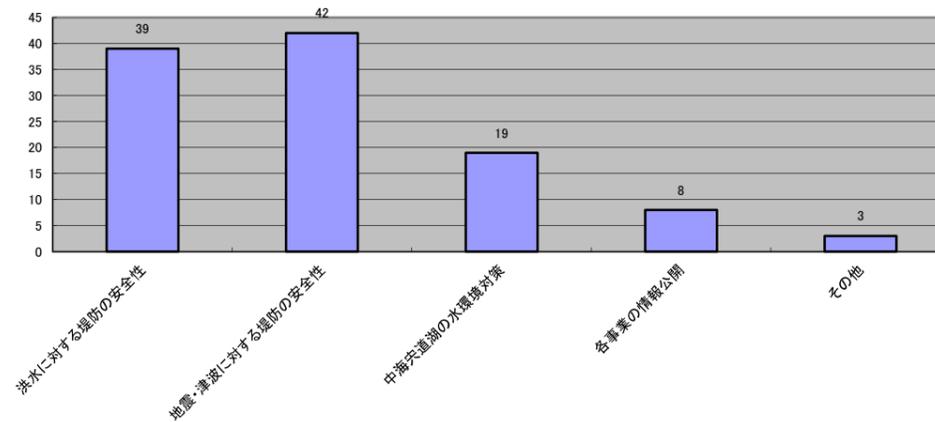
問3. ホームページなどにおいて、今後どのような情報があると良いですか(複数回答可)



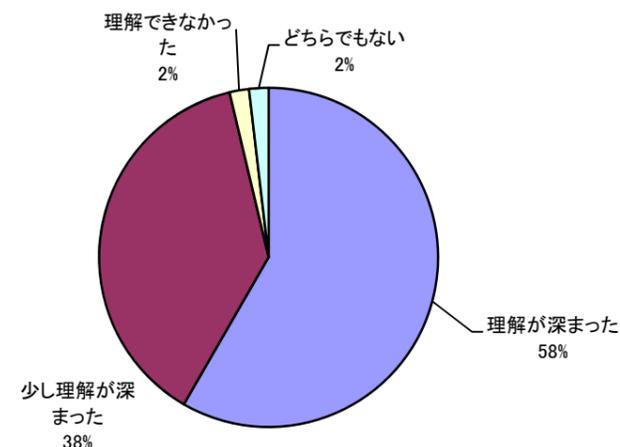
その他

パソコンが無く情報を知ることができない
 災害情報(予防・現況)の発信。気象庁・島根県・自治体・国交省の統一画面
 各種イベント
 子供の学習用のページがあると良いと思います
 防災情報・洪水対策
 老人ですのでホームページを見ません。誰にでもわかる方法も欲しいです。

問4. 斐伊川・神戸川・宍道湖・大橋川・中海・尾原ダム・志津見ダムにおいて、不安や不満に感じていることがありますか。(複数回答可)

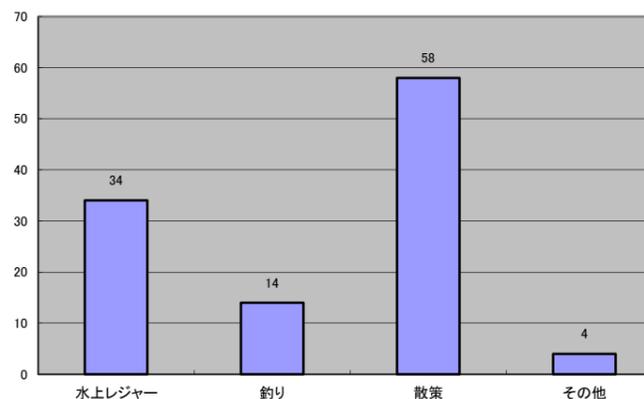


問5. 今回の志津見ダム見学会やパネル展示などで、志津見ダムに関する理解が深まりましたか。



大多数の方が理解が深まった、少し理解が深まったと回答している。

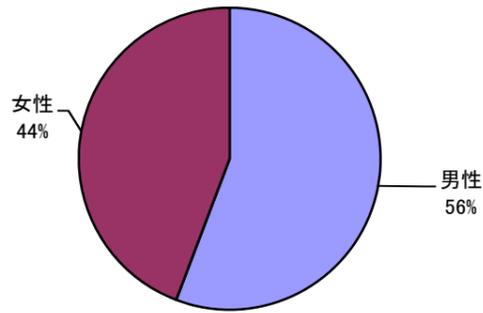
問6. 志津見湖(志津見ダム湖)やその周辺において、今後利用したいことはありますか。(複数回答)



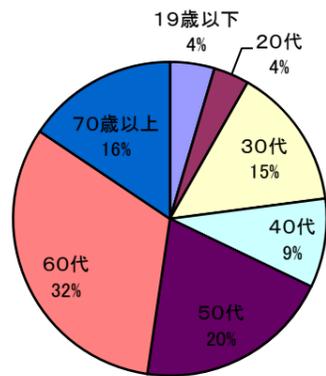
その他の意見

ダム湖周辺でのマラソン大会
 周辺サイクリング
 お祭りの参加
 ボート競技カヌー競技施設を作って欲しい。サイクリング施設を作って欲しい。

問7. あなたの性別を教えてください

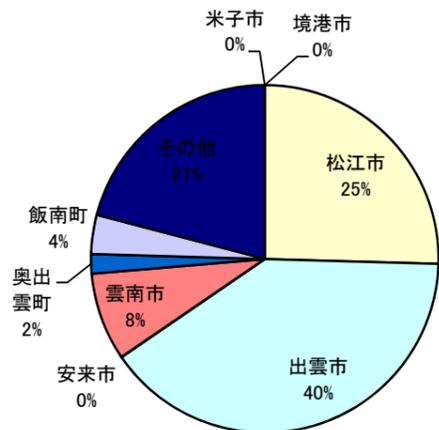


問8. あなたの年齢をお答え下さい



50代60代で過半数を占める

問9. あなたの住所はどちらですか



米子市、境港市、安来市からのアンケートがなかった

その他の住所	人数	住所	人数
江津市	2	呉市	2
川本町	3		
大田市	9		
大阪府	2		
岡山市	3		
広島市	2		

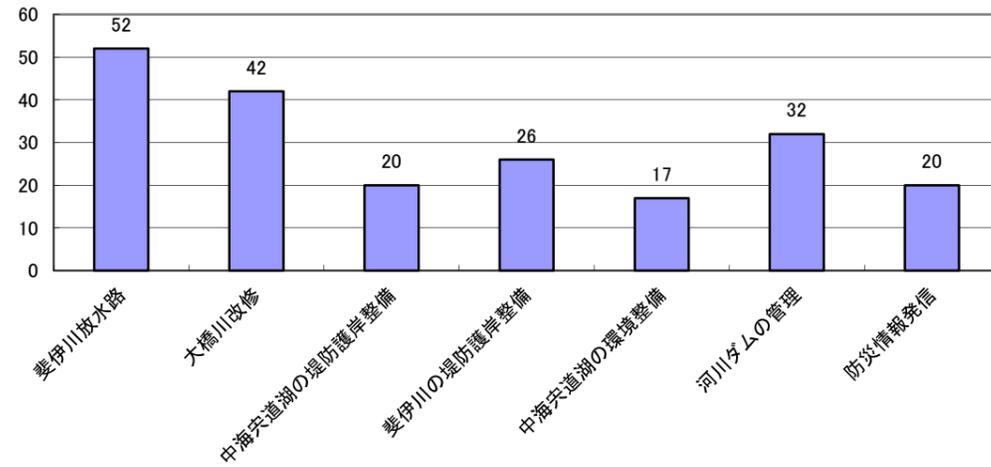
問10. 出雲河川事務所が行っている事業に対して、お気付きの点などがございましたらご意見をお聞かせ下さい。

見学大変参考になりました
 ありがとうございました
 数年前神戸川で死者が出た洪水は来島ダムの放水が原因と皆言っていたが真実は？
 今後も同様な説明会を開催されたいし
 このような試みは大変良いと思いました。ダムに対して認識を新たにしました。
 安心して生活ができます。ありがとうございました。
 本日はありがとうございました。他の施設も見学に行ってみたいと思いました。
 見学会今まで関心が無かったが宍道湖沿いに住んでいるので心配である。
 湖面巡視体験をまた実施して欲しい
 大変勉強になりました。説明も丁寧でした。ありがとうございました。
 本日は貴重な体験をすることができました。ありがとうございました
 きちんと整備されています。好感がもてます。
 親切に説明していただきダムへの関心が湧きました。近所の人と一緒に来たいと思います。
 中に入って初めて見学しました。水の〇〇等々知り感動
 今後も見学会をして欲しい
 また来ます。もっと知りたい。ダムについての知識がないので

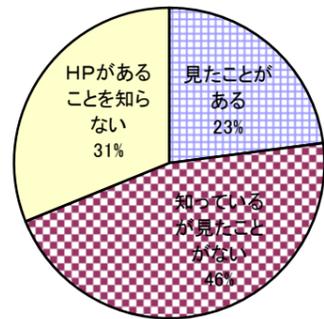
斐伊川・神戸川治水事業アンケート結果

(ダム見学67回収) H24.10.14実施

問1. 出雲河川事務所が実施している事業をご存じですか(複数回答可)

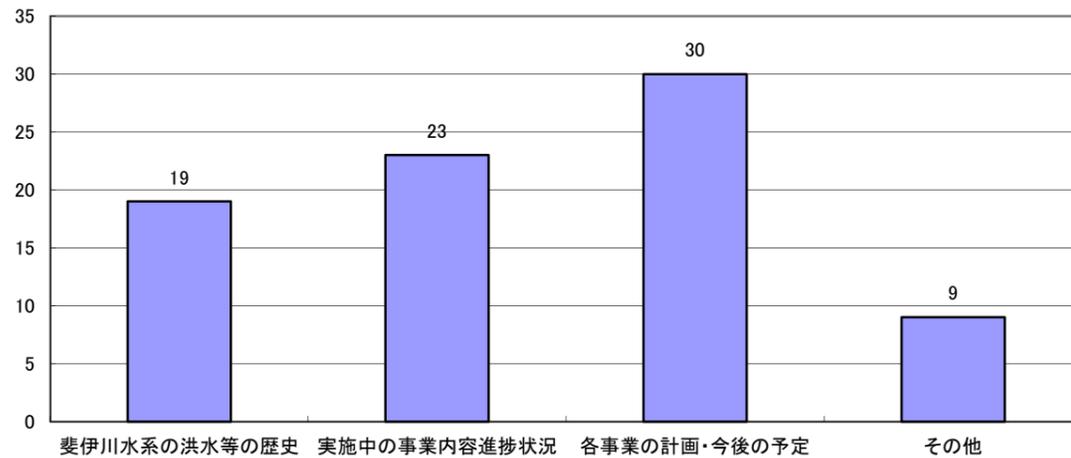


問2. 出雲河川事務所では、実施している事業や洪水時の防災情報などホームページで公開していますが、ホームページをご覧になったことがありますか。



見たことがない、知らないが80%弱を占める

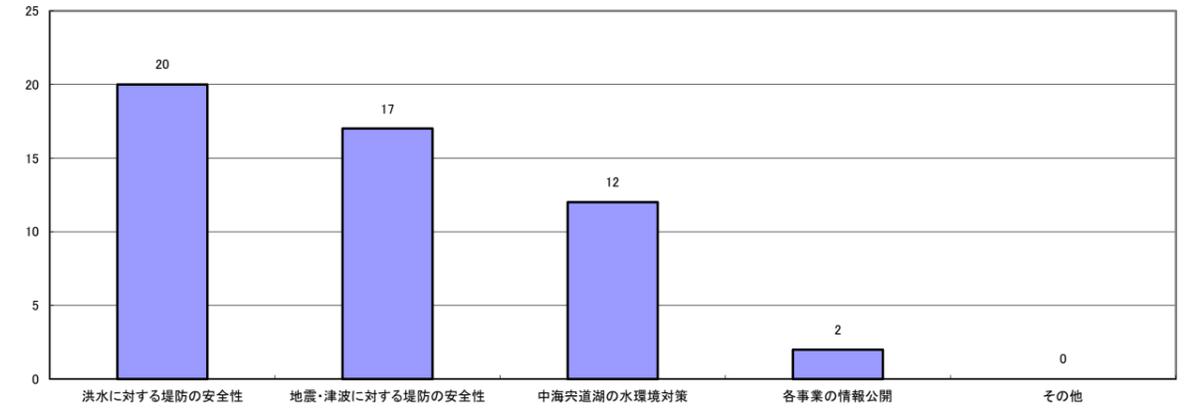
問3. ホームページなどにおいて、今後どのような情報があると良いですか(複数回答可)



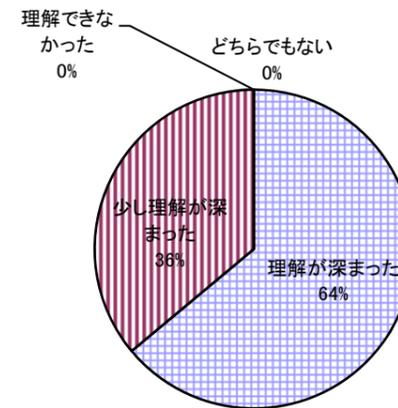
その他

- クイズなど子供も楽しめるもの
- 住民への情報周知イベントとその情報
- 子供がわかりやすいページがあれば
- 洪水予報
- 今回のようなイベント情報

問4. 斐伊川・神戸川・宍道湖・大橋川・中海・尾原ダム・志津見ダムにおいて、不安や不満に感じていることがありますか。(複数回答可)

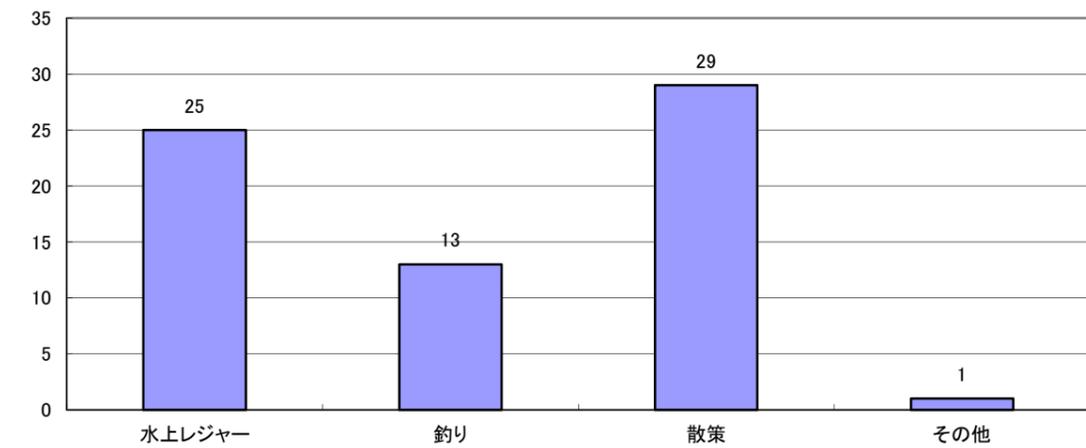


問5. 今回の志津見ダム見学会やパネル展示などで、志津見ダムに関する理解が深まりましたか。



全ての方が理解が深まった、少し理解が深まったと回答している。

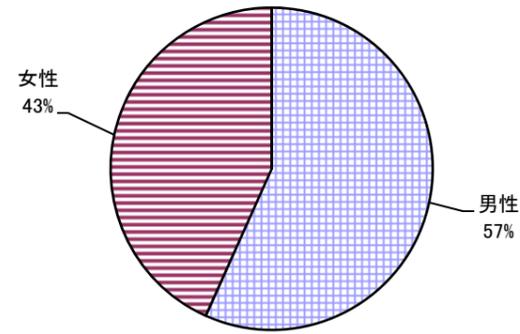
問6. 志津見湖(志津見ダム湖)やその周辺において、今後利用したいことはありますか。(複数回答)



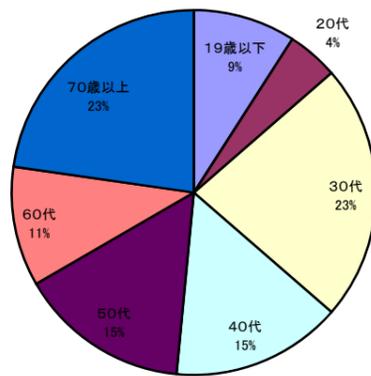
その他の意見

アウトドア

問7. あなたの性別を教えてください

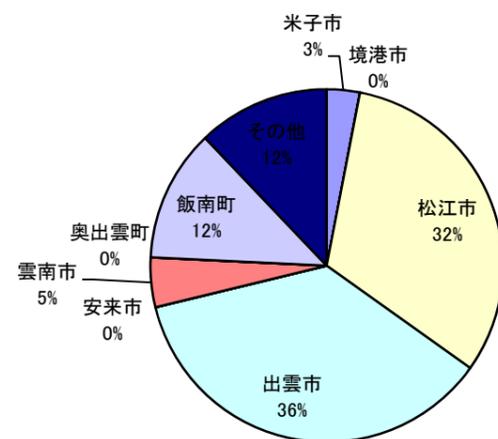


問8. あなたの年齢をお答え下さい



20代以下の参加が少ない
30代以降は均等している

問9. あなたの住所はどちらですか



松江・出雲市民が約70%を占める

その他の住所
大田市
美郷町
兵庫県
広島市

問10. 出雲河川事務所が行っている事業に対して、お気付きの点などがございましたらご意見をお聞かせ下さい。

ダムの構造もゴムの利用など進化していると感じた
もっとこのようなイベントを行って周知を広めれば良い
治水3事業早期完成望みます(※)
管理ご苦労様です
大橋川改修に期待しています(※)

(※)松江市民

平成25年以降のアクションプラン計画(案)

平成25年度 志津見ダム水源地域ビジョン 実施内容(案)

基本方針	テーマ	分類	分類	実施時期	アクションプラン	H24実施内容	判定	H25実施内容(案)	実施主体(案)		備考	
1. 美しいふるさとづくり	I. 水源地域の景観形成	1. 水源地域の景観向上	①-1	先行	河川と道路の景観保全活動	1. 役割分担の明確化 2. 生活拠点施設〜うぐいす茶屋までの草刈り・ゴミ拾い 3. 出雲市内企業による草刈り・清掃活動	継続	1. 管理区分に関する協議 2. 志々の景観を守り育てる会による除草(継続) 3. 企業CSRの継続	国・県 町	P1		
			①-2	先行	クリーンウオーク(景観保全活動に含む)	—	H25実施	地域懇談会等を通じ地域の見どころを発掘する	町	P1		
			①-4	先行	草刈り研修会(景観保全活動に含む)	—	H25実施	男女が参加できる研修会を実施する。	町	P1		
			①-3	先行	町有林による景観美化	1. 今後計画を提示予定	継続	林道整備と調整しつつ「元気にする会」等で整備・活用の方向性を協議する。	町	P2		
		2. 牧歌的な風景づくり	②-1	中期	家畜の放牧	—						
			3. 四季の彩りフラワーパレード	③-1	中期	夏の花の花壇整備による年間を通じた花畑の創出	—					
				③-2	中期	フラワーパレードに山野草鑑賞エリアを整備	—					
			③-3	先行	彩りの森の紅葉をライトアップ	1. 紅葉のライトアップ	継続	1. 引き続きライトアップを行う(紅葉祭りと連携) 2. 志津見ダムとの連携(ダムのライトアップを同時期に実施)	町・国	P3		
			③-3	追加	志津見ダムのライトアップ	1. 志津見ダムのライトアップ	継続	1. 彩りの森ライトアップとの連携 2. 紅葉時期だけでなく他の季節でも実施することを検討する 3. ライトアップ+αの提案	国	P4		
			③-4	中期	一軒一鉢運動を展開	—						
	II. 自然環境の保全活用	4. 神戸川エコロジカルネットワーク	④-1	先行	水生生物による簡易水質調査の実施	1. 神戸川小及び志々小生徒による水生生物調査	継続	1. 水生生物調査にあわせ、交流ができる行事を企画する。 2. 下流域住民の参加を増加させる	国・県・町	P5		
			④-2	先行	自然観察会	1. 植物講座を開催予定	継続	1. 既存の取り組みと連携し開催する。	国・県・町	P7		
			④-3	先行	山の恵み学習会(地域懇談会テーマ)	—	H25実施	1. 課題の把握を行った上で対応を検討する。	国・県・町			
			④-4	早期	水辺で遊べる場づくり(既存施設の活用)	1. 護岸整備にあわせ周辺を整備予定	継続	1. 安全な利用についての広報と管理を行う。	国	P6		
	2. 明るく元気で豊かなふるさとづくり	III. 水源地域の活性化	5. 神戸川「川の駅」づくり	⑤-1	先行	青空市の活性化	1. うぐいす茶屋販売コーナーの充実	継続	1. 運営面を充実させる。	町	P8	
				⑤-2	中期	憩いの場の充実	—					
⑤-3				中期	特産品の開発	—						
6. 地域コミュニティの強化			⑥-1	先行	地域懇談会の開催	1. 平成24年8月8日実施	継続	1. 引き続き不定期に開催 2. 地区全員が出られる機会をつくる	町	P9		
			⑥-2	中期	七夕祭り	—						
			7. 志津見湖のイメージアップ	⑦-1	先行	イメージキャラクターの活用(地域懇談会テーマ)	1. 名刺配布 2. ポスターへ掲載	継続	1. 地域懇談会で利用に対する議論を行う 2. 引き続き広報誌、イベントポスター等への掲載を行い浸透を図る	国・県・町	P9	
IV. 地域の有する歴史文化の継承		9. 伝えようふるさとと歴史と文化	⑧-1	中期	水源地域の自然に優しいエコ活動の展開	—						
			⑨-1	先行	食文化伝承レシピの作成	1. 家庭の味祭り、レシピ集の作成	完了		町		レシピ集の活用(料理の提供等)	
			⑨-2	後期	遺物の展示	—						
			⑨-3	先行	民具の展示	1. うぐいす茶屋での常設展示 2. イベント開催時の展示	継続	1. うぐいす茶屋で引き続き展示 2. イベント等での展示も引き続き行う(民具の実演等展示に工夫)	町	P10		
3. 人が集まるふるさとづくり	V. 水源地域のピーアール	10. 水源地域の修景	⑩-1	中期	サインの設置による水源地域の明示	—						
			⑩-2	中期	草花・花木植栽による水源地域へのゲートづくり	—						
	VI. 上下流の交流	11. 湖畔イベントの開催	⑪-1	先行	ポピー祭り・コスモス祭開催	1. 治水40年イベント 2. 降雨体験装置 3. 上下流小学生によるダム見学	継続	1. 新規内容の考案 2. 集中豪雨に関する展示(ゲリラ豪雨展、降雨体験装置等) 3. 町民向け体験会の開催(ダム見学会・巡視体験等)	国・県・町	P11		
			⑪-2	後期	野外コンサート	—						
			⑪-3	後期	ナイトバザール	—						
			⑪-4	先行	志々ファンクラブ	1. フェイスブックの開設	継続	1. 効果的な情報発信について検討する 2. 会員の具体化の検討を行う	国・県・町	P12		
			⑪-5	早期	シンボルオブジェ作り	—						
	12. 湖面イベントの開催	⑫-1	先行	湖面巡視体験	1. ポピー・コスモス祭で巡視体験の実施	継続	1. イベント以外で町民向け体験乗船の実施 2. 乗船人数増加のための方策を検討	国・県・町	P11			
		⑫-2	先行	カヌー教室(PTA対象)	1. 企画立案のための現地調査	継続	1. 体験会の開催を行う	国・県・町	P13			
		⑫-2	中期	カヌー教室(一般対象)	—							
		⑫-3	後期	魚釣り大会	—							
		⑫-4	中期	ラジコンボートレース大会	—							
	13. 志々のみどころ紹介	⑬-1	中期	手作り見どころ案内板	—							
		⑬-2	先行	マップ(パンフレット)づくり(地域懇談会テーマ)	—	H25実施	1. 地域懇談会の意見を踏まえ対応	国・県・町	P9			
		⑬-3	先行	フォトコンテストの開催	1. 既存のフォトコンに新しいテーマを追加募集	継続	1. 平成24年の実施結果を踏まえ対応 2. 応募作品を利用した絵はがき等の作成	国・県・町	P14			
		⑬-4	追加	志々のみどころ紹介	—	新規	1. ホームページの改良(ダム周辺の見どころの紹介、周辺イベントの紹介) 2. 他ダムとの連携(周辺ダムの紹介) 3. ダムのビューポイントの整備と紹介	国・県・町	P15			
		⑬-5	追加	水源地域のサイン計画	—	新規	1尾道松江線から水源地域へのサイン計画	国・県・町	P16			
14. 田舎ツーリズムの展開	⑭-1	中期	田舎体験	—								
15. 他地区との連携	⑮-1	中期	広域的な連携検討	1. 尾原ダム地域との連携 2. 斐伊川下流域との交流 3. ダム上下流小学生の交流	継続	1. 周辺地域(三瓶山周辺)との交流 2. 斐伊川下流域との交流は引き続き行う	国・県・町	P17				

先行 1年目 19項目
 早期 1年〜3年 2項目
 中期 4年〜6年 14項目
 後期 7年〜10年 4項目
 追加 新しく追加 3項目

21項目継続
 1項目完了

2項目新規

【基本方針1:美しいふるさとづくり】

アクションプラン1: 河川と道路の景観保全活動

(既存)

流域住民と関係機関が協働で河川内や道路沿いの景観保全活動を行う。

取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> 水源地域の景観の保全・向上 清掃や除草の区域、役割分担の明確化 地域の連帯感の醸成
	場所	<ul style="list-style-type: none"> フラワーバレーなどの志津見湖内及び河川内 国道184号、県道など
内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域の顔となる「生活拠点施設～うぐいす茶屋間」については、地域住民だけでなく神戸川の流域住民にも参加を募り、草刈りやゴミ拾いなどの景観保全活動を行う。(既存取り組み) 通常の行政所管区間の維持管理について、除草等の区域、時期、頻度や役割分担を明確化する。(新規取り組み) 草刈り道具の使用方法や、効果的な草刈りの手法を学ぶことができる草刈りの研修会(イベント的な要素も盛り込む)をあわせて開催し、神戸川の流域住民にも草刈りを体験してもらう。(新規取り組み) 地域の自然環境や歴史文化についての情報を提供しながら清掃活動を行う『クリーンウォーク』(「志々地区の歴史と伝承を巡る会」等)を企画する。(新規取り組み) 活動終了後は交流会を開催する。[志学地区では、桜の苗木まわりの草刈りに広島方面から人を集め、活動終了後、山菜採りやシシ汁、タラの芽やごみを使った山菜弁当で交流会を実施](新規取り組み) <p>【参考】</p> <p><既存の取り組み内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 「志々の景観を守り育てる会」による国道184号、一般県道佐田八神線沿道除草(「ハートフルしまね」として活動 年2回の除草、延長6.8km、面積13,600㎡) フラワーバレーエリアの草刈り フラワーバレーエリアの種まき 除草は河川管理者(県、国)および道路管理者(県、町)が行う <p><第2回委員会での意見></p> <ul style="list-style-type: none"> 国道184号と主要地方道川本波多線は重点区域として草刈りを行う 	

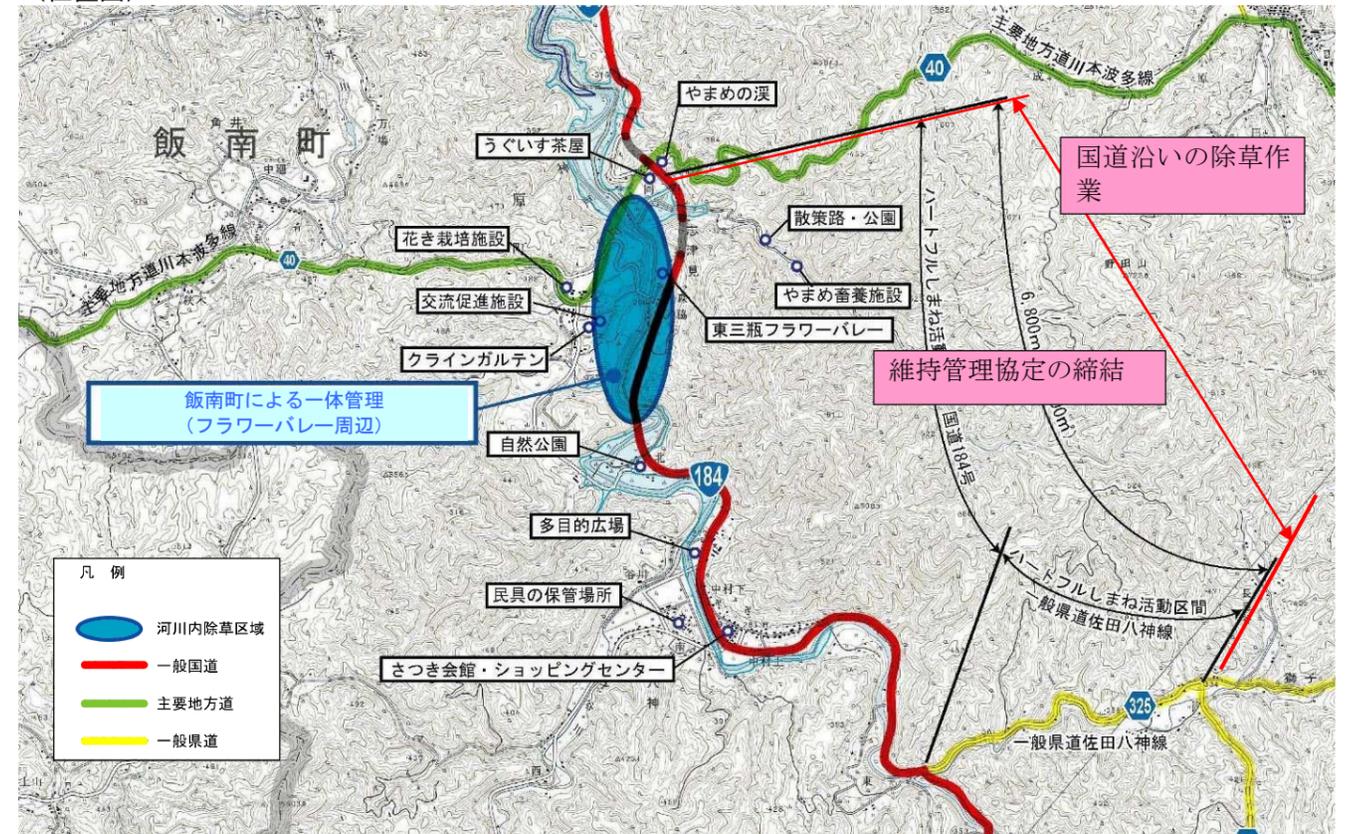
H25で取り組むべき事項	<ol style="list-style-type: none"> ①除草等の区域、時期、頻度や役割分担の明確化(維持管理協定の締結) ②「生活拠点施設～うぐいす茶屋間」での神戸川流域住民の参加を得た、草刈りやゴミ拾いなどの景観保全活動の実施(継続) ③企業CSRの継続実施(継続) ④クリーンウォーク 地域懇親会等を通じ地域の見どころを発掘する。(新規) ⑤草刈研修会 男女が参加できる研修会を実施する。(新規)
--------------	---

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考	
	①フラワーバレー	維持管理協定の締結			●	●	●		
種の購入				●					
種まき		●	●						
除草		●	●	●	●	●		国が町に委託	
②フラワーバレー以外									
河川区域の除草等		●		●	●	●			
道路区域の除草等	●	●	●	●					

注1: 実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2: 実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3: 「地域」: 水源地域住民・団体、「流域」: 斐伊川流域などの住民・団体、「町」: 飯南町、「県」: 島根県、「国」: 国土交通省

(位置図)



■実施内容

1. 国・県間で維持管理協定を締結
管理区分の明確化。
2. 生活拠点施設からうぐいす茶屋までの除草(継続)



3. 企業CSRによる草刈、ゴミ拾い(継続)



4. クリーンウォーク
地域懇談会等を通じ地域の見どころを発掘する。

5. 草刈研修会
男女が参加できる研修会を実施する。

アクションプラン2：町有林による景観美化

飯南町が進める町有林の整備に際し、広葉樹・落葉樹等の植栽に取り組む。

(既存)

取り組み内容 (全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地の景観の保全・向上 ・水源地の体験学習林としての活用
	場所	<ul style="list-style-type: none"> ・国道184号沿いの町有林
内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町有林の整備を自然保護、景観保全の施策として捉え、広葉樹や紅葉する樹種を部分的に導入する。(既存取り組み) ・自然を体感できる林道整備や、伐採のためのチェーンソーの講習会開催なども検討する。(新規取り組み)
	【参考】	<p><既存の取り組み内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯南町による町有林整備(植林整備) ・山林保全の位置づけ(人工林区域、体験林区域、天然林区域、学習林区域)

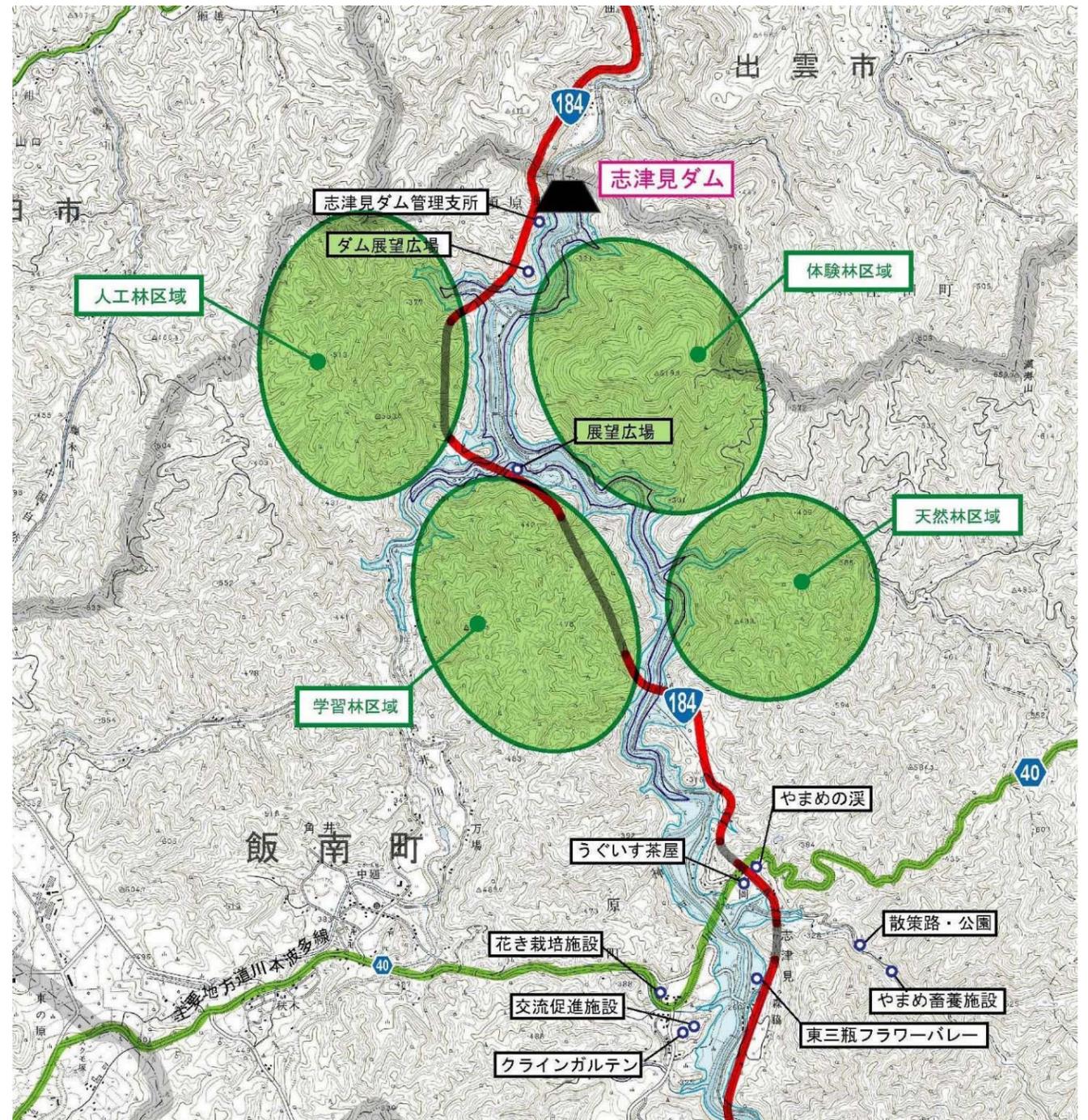
H25で取り組むべき事項	①林道整備と調整しつつ「元気にする会」等で整備・活用の方向性を議論する(H25実施)
--------------	--

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	企画立案		●		●	●	●	
林道整備				●				
整備に関する意見集約		●		●				
活用に関する意見集約		●		●	●	●		
取り組み後のPR		●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省

■参考図(「頓原町自然環境保全事業区域平面図」から作成)



- 実施内容
 - 林道整備との調整
 - 整備・活用の方向性を論議

アクションプラン3：彩りの森の紅葉をライトアップ
 (新規) 既存の投光機を設置し、うぐいす茶屋周辺の彩りの森の紅葉をライトアップする。

取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域の景観向上 ・水源地域の新たな魅力の創出
	場所	・彩りの森 (フラワーパレー「うぐいす茶屋」周辺のみもじ植栽地区)
内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・紅葉時期に、彩りの森の紅葉をライトアップで演出する。(新規取り組み) <p>【参考】 <既存の取り組み内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・彩りの森へのもみじの植栽 ・紅葉祭りの開催 (11月(有) 志都の里、飯南町) ・コスモス祭 (10月第2週、日曜日開催)
	内容	

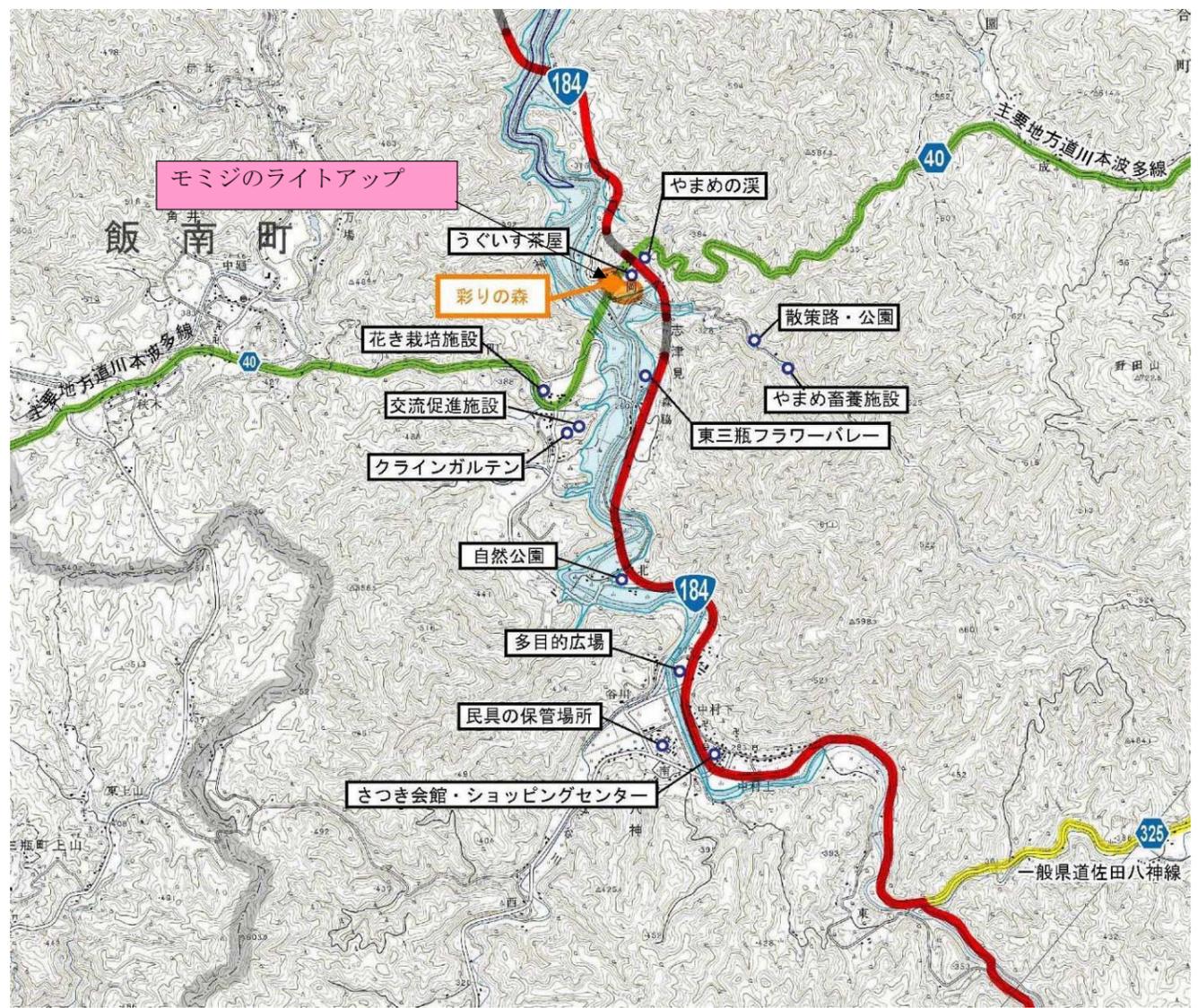
H25で取り組むべき事項	① 紅葉祭りの開催にあわせたライトアップの実施 (継続) ② 志津見ダムとの連携 (継続)
--------------	--

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
		ライトアップの企画	●		●	●	●	
	資機材の準備			●				
	投光機を設置			●				
	ライトアップの広報、PR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省

「彩りの森」位置図



■ 実施内容

彩りの森ライトアップ(継続)

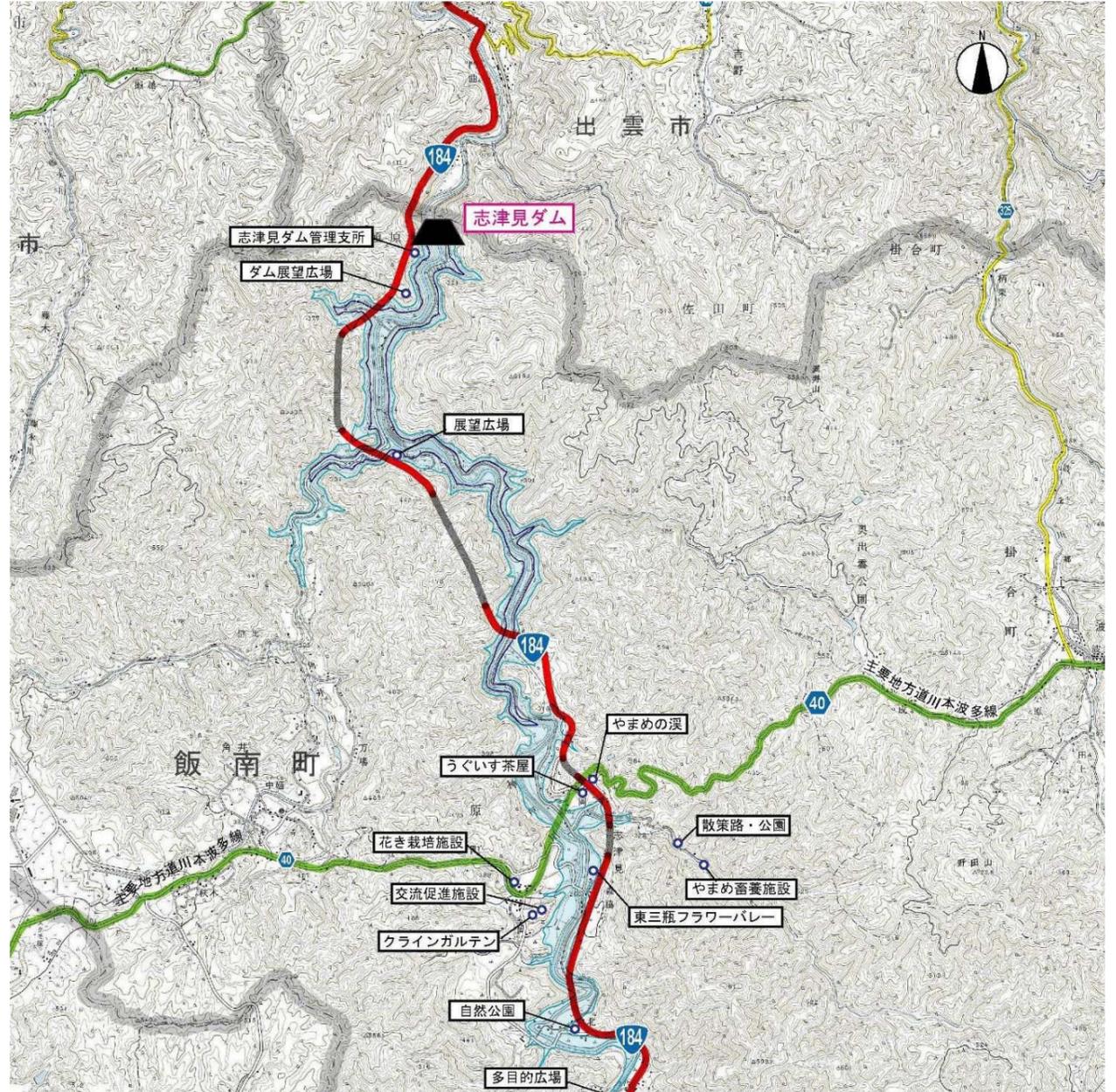


アクションプラン4：志津見ダムライトアップ

既存の投光機を使用し、志津見ダムをライトアップする。

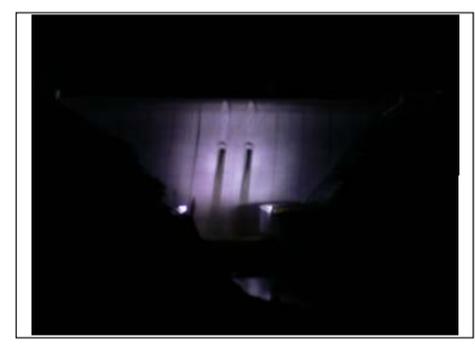
取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域の景観向上 ・水源地域の新たな魅力の創出 						
	場所	<ul style="list-style-type: none"> ・志津見ダム 						
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・志津見ダムをライトアップしダム周辺の魅力アップを図る(継続) <p>【参考】 <既存の取り組み内容> ・彩りの森のライトアップ</p>						
H25で取り組むべき事項	<ol style="list-style-type: none"> ① 紅葉祭りの開催にあわせたライトアップの実施(継続) ② 他の季節、イベント等にあわせたライトアップの実施(新規) ③ ライトアップ+αの検討(新規) 							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	ライトアップの企画	●		●	●	●		
	ライトアップの実施					●		
	ライトアップの広報、PR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■ 実施内容

志津見ダムのライトアップ



アクションプラン5：水生生物による簡易水質調査の実施

(既存) 神戸川流域の子供たちによる簡易水質調査を行い、調査結果を発表する場を設けることで上下流の交流をはかる。

取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> 神戸川をとりまく自然環境の再認識 子供たちに対する地域の自然環境を利用した環境学習の場の提供 周辺整備施設の活用 周辺整備施設の活用 エコロジカル・ネットワークの形成
	場所	<ul style="list-style-type: none"> 神戸川流域
内容	<ul style="list-style-type: none"> 上下流の子供たち(小学生)が参加する『水生生物による簡易水質調査』を出前講座で実施する。(新規取り組み) 子供たちの調査の成果を発表する場を設けて神戸川の現状を知ってもらうとともに、上下流の交流をはかる。(新規取り組み) <p>【参考】 <既存の取り組み内容> ・斐伊川・神戸川流域環境マップ(NPO法人しまね体験活動支援センター主催) 斐伊川・神戸川流域の児童、生徒による川の環境マップづくり (神戸川での取り組み状況)</p> <p>2011 秋 上下流の6小学校が参加(八神地区で志々小学校が調査) 参加小学校 飯南町八神：志々小学校 3、4年生 出雲市所原町：朝山小学校 3、4年生 馬木大橋付近：神戸川小学校 4年生(下流) 馬木大橋付近：赤名小学校、来島小学校 4年生合同調査(下流) 塩冶町：塩冶小学校 4年生(下流)</p> <p>第5回斐伊川・神戸川流域環境マップづくり成果発表会(2011. 11. 23) 参加：出雲市立上津小学校、飯南町立赤名小学校、奥出雲町立高尾小学校、古志青少年育成協議会</p>	

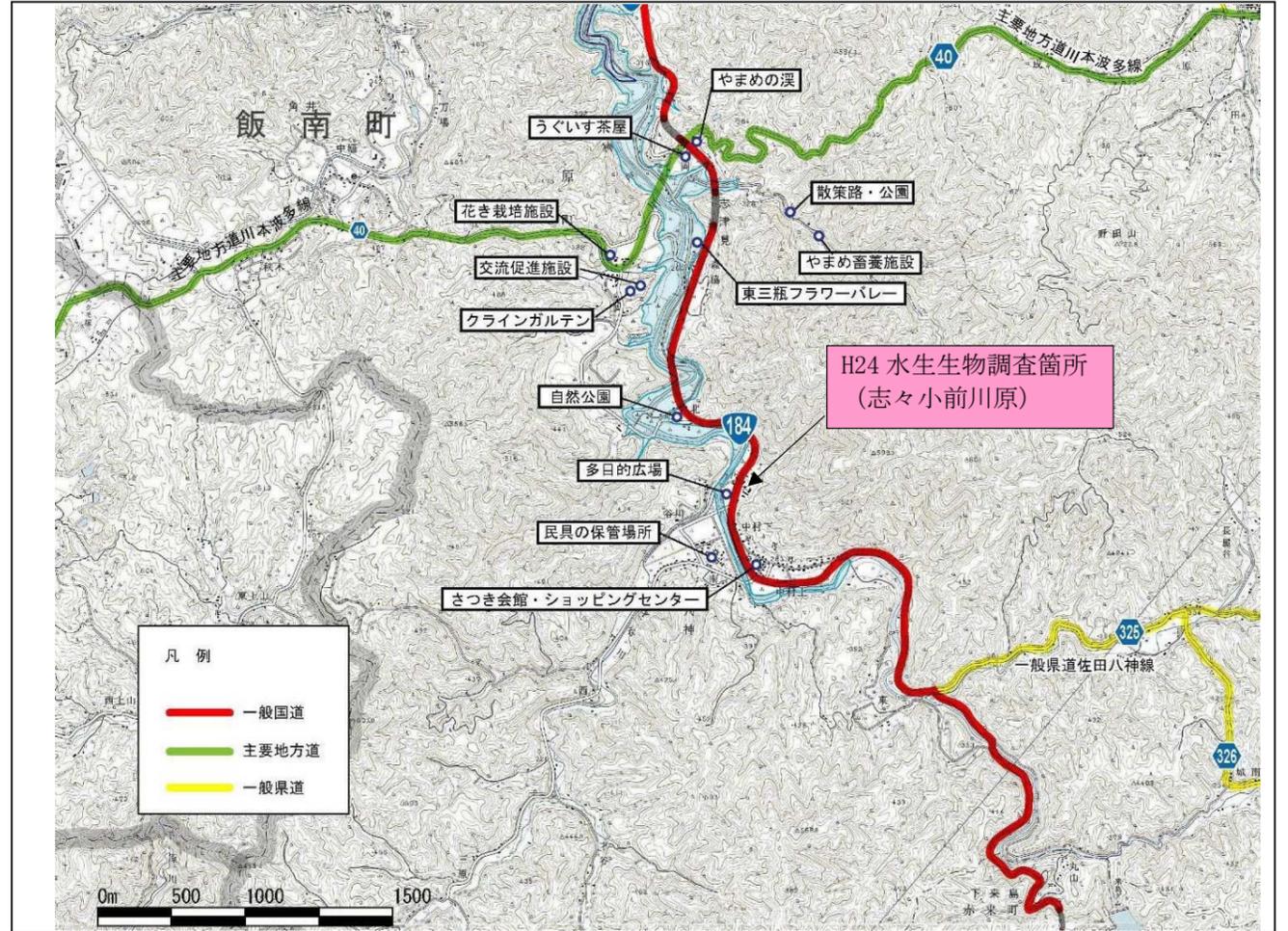
H25で取り組むべき事項

- ① 出前講座による水生生物調査の実施とあわせ交流行事を企画する(継続)
- ② 下流域住民の参加を促す取り組みを行う

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
		出前講座の検討	●		●	●	●	
	参加小学校の検討	●		●	●	●		
	教育庁との連携	●		●	●	●		
	交流行事の企画	●		●	●	●		
	調査の広報、PR	●		●	●	●		既存調査結果のわかりやすい表現での公表
	斐伊川・神戸川流域環境マップづくりとの連携	●	●	●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

水生生物調査の実施
 生物調査にあわせた上下流交流行事の企画

ゴビウスでの事前学習の様子



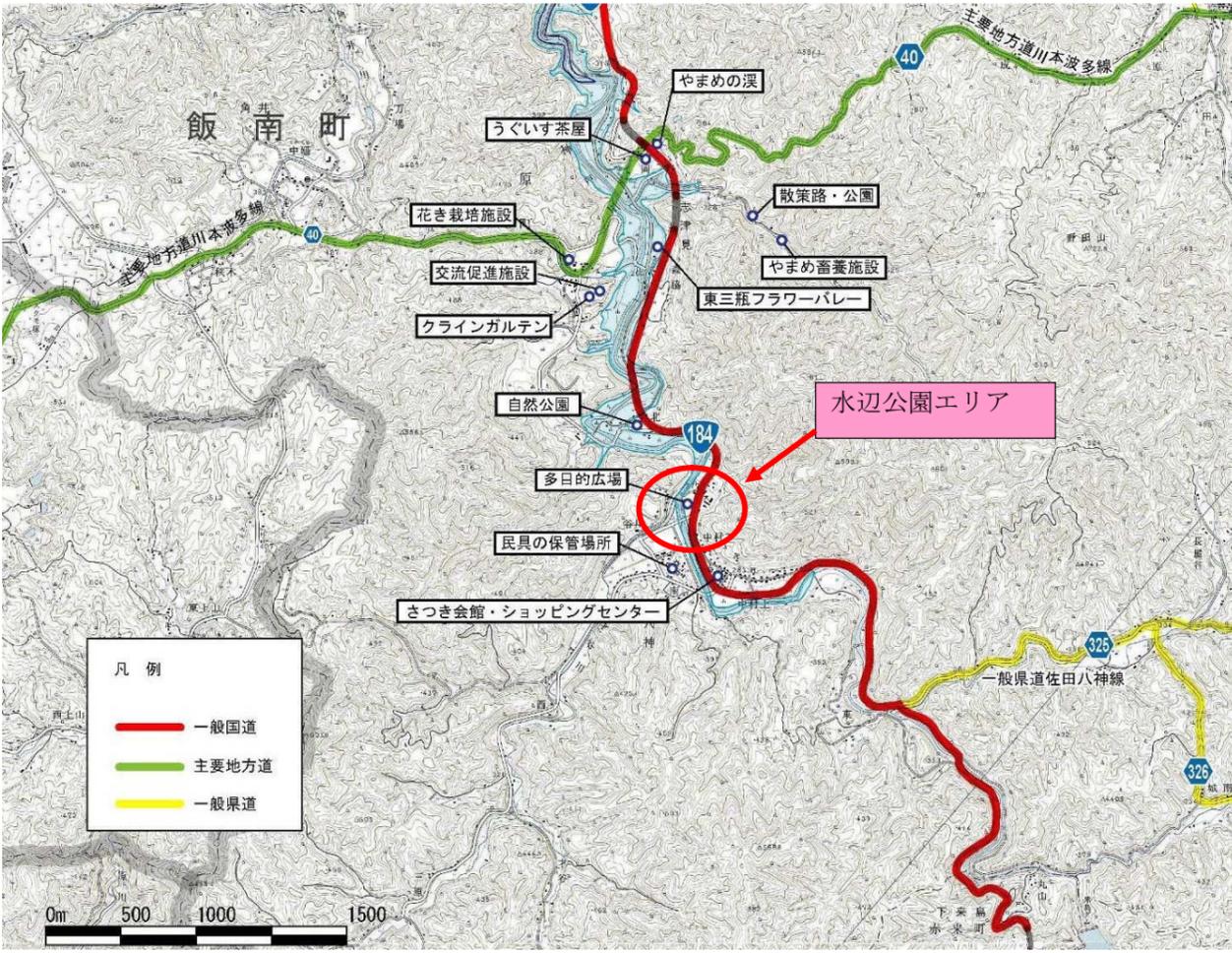
川の中での昆虫採取の様子



アクションプラン6：水辺で遊べる場づくり（既存施設の活用）

取り組み内容（全体）	目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域の自然環境を利用した環境学習 自然体験の場の提供 エコロジカルネットワークの形成 						
	場所	水辺公園エリア（志々小学校前）						
	内容	水辺公園エリアを利用して、川下りや水遊び、イカダ作り、自然木による遊び場等ができる環境を整える。						
H25で取り組むべき事項	① 安全な利用についての広報及び管理を行う（継続） ② 外来魚駆除の看板等の設置を検討する（新規）							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	出前講座の検討	●		●	●	●		
	参加小学校の検討	●		●	●	●		
	教育庁との連携	●		●	●	●		
	交流行事の企画	●		●	●	●		
	調査の広報、PR	●		●	●	●		既存調査結果のわかりやすい表現での公表
斐伊川・神戸川流域環境マップづくりとの連携	●	●	●	●	●			

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■ 実施内容

- ・安全な利用について広報及び管理を行う。

アクションプラン7：自然観察会

(新規)

志々小学校で実施しているような自然観察会を、水源地域内で実施する。

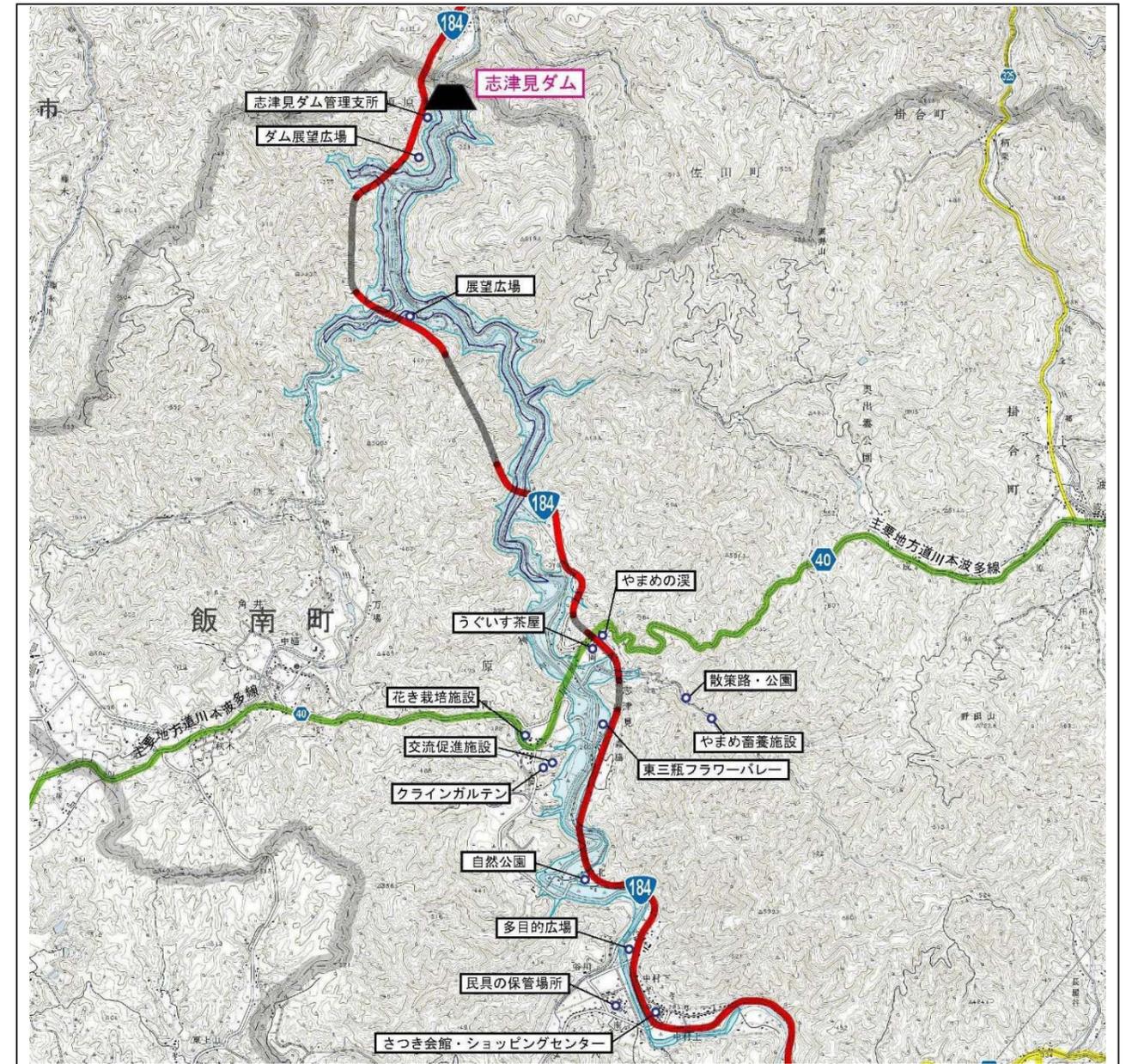
取り組み内容 (全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸川をとりまく自然環境の再認識 ・子供たちに対する地域の自然環境を利用した環境学習 ・エコロジカル・ネットワークの形成
	場所	・神戸川流域
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省の出前講座を屋外で行い、実際の環境にふれてもらう。(新規取り組み) ・地元の小中学生等を対象とした食べられる植物観察会を実施する。植物観察から採取、調理、食事まで一体として実施。(新規取り組み) <p>【参考】 <既存の取り組み内容> ・志々小学校独自の取り組みとして実施 (H21 イベント会場で魚取り(つけばり)を実施) ・国土交通省が実施する出前講座 (国土交通省の職員が小中学校などに出向いて様々なテーマで総合学習的な授業を実施するプログラム) ・志津見ダムのモニタリングとして実施されている動植物や水質等の環境調査(クマタカ、オオサンショウウオ等)</p>

H25で取り組むべき事項	①既存の取り組みと連携し開催する。
--------------	-------------------

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	出前講座の実施	●	●	●	●	●		
	自然観察会の実施	●	●	●	●	●		
	機材の準備提供	●		●	●	●		
	現地解説、指導	●		●	●	●		例) モニタリング委員会で協力を得ている専門家やサヒメルの専門家等の派遣
	観察会の広報、PR	●	●	●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省

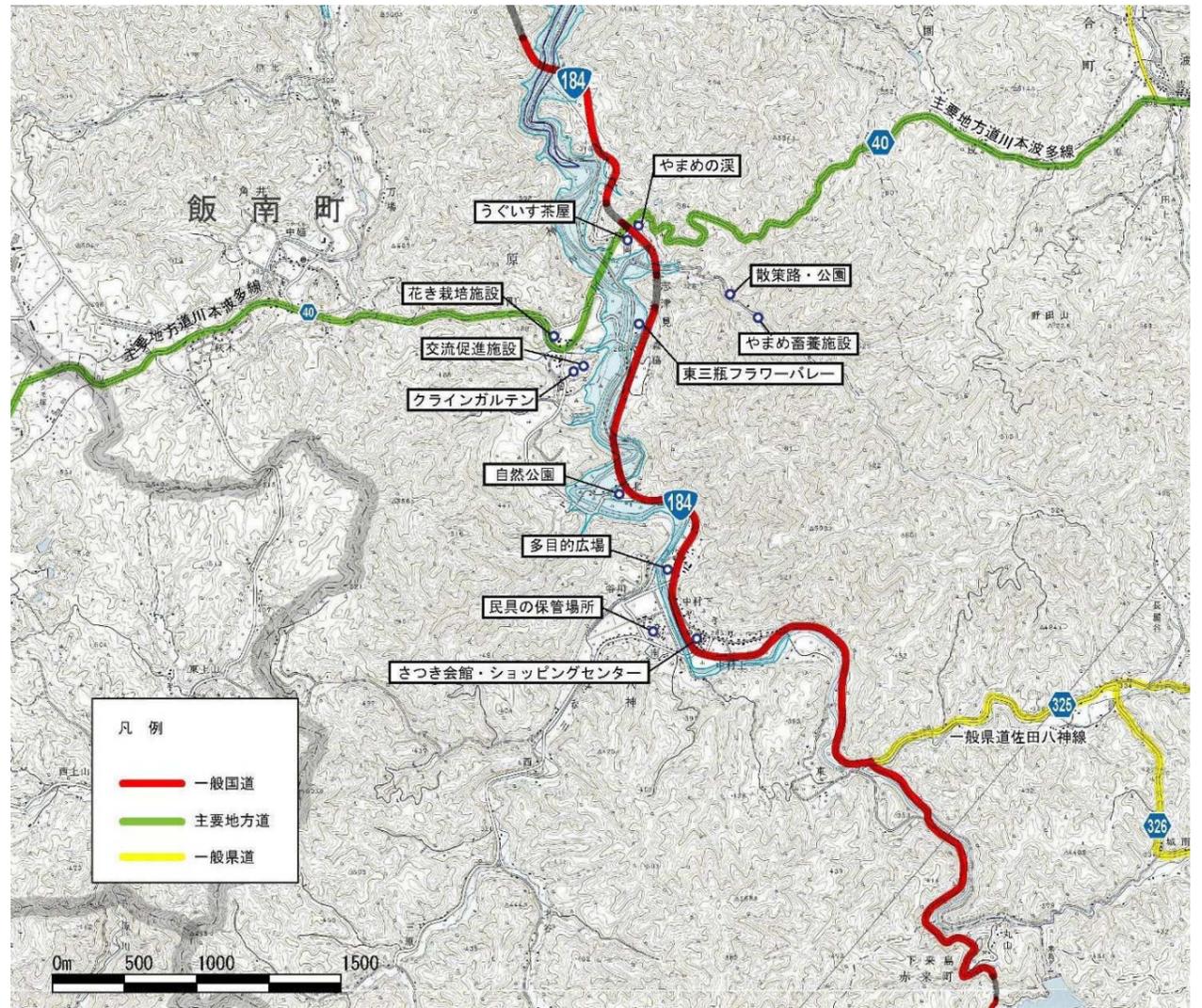


■実施内容
自然観察会の開催

【基本方針2:明るく元気で豊かなふるさとづくり】

アクションプラン8: 青空市の活性化 (既存)		地区内の農林水産物をうぐいす茶屋などで「青空市」として販売するための仕組みをつくり、うぐいす茶屋の集客力を高める。						
取り組み内容 (全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> 拠点施設としてのうぐいす茶屋の活性化 地区の活性化と特産品の発掘 						
	場所	交流エリア (うぐいす茶屋周辺)						
内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> 地区内で生産している野菜や果物、米、きのこ、やまめなどの農林水産物をうぐいす茶屋で「青空市」として販売するための仕組みをつくる。(新規取り組み) 自然農法をアピールし、地区の特産品としてのイメージをつくる。移動販売によってアピールしていくことも検討する。(新規取り組み) <p>【参考】 ＜既存の取り組み内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 青空市の開催 水源地域アドバイザーによるワークショップの開催 						
	H25で取り組むべき事項	①運営面の充実 (継続)						
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	生産から販売までの仕組みづくり	●		●	●	●		事例研修や勉強会、会場の魅力向上も含む
	生産者の現状把握	●		●				
	出品する農産物の選択	●		●				
	農産物集荷方法の検討	●		●				農産物の各戸集荷が高齢者のみまもりにもつながる
	集客方法の検討	●		●				
資金の調達手法の検討	●		●	●	●			

注1: 実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2: 実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3: 「地域」: 水源地域住民・団体、「流域」: 斐伊川流域などの住民・団体、「町」: 飯南町、「県」: 島根県、「国」: 国土交通省



■実施内容
青空市の運営を充実させる



アクションプラン9：地域懇親会の開催

(新規)

地域の人々が集う場を定期的に設定し、地域に関する情報交換や意見交換を行う。

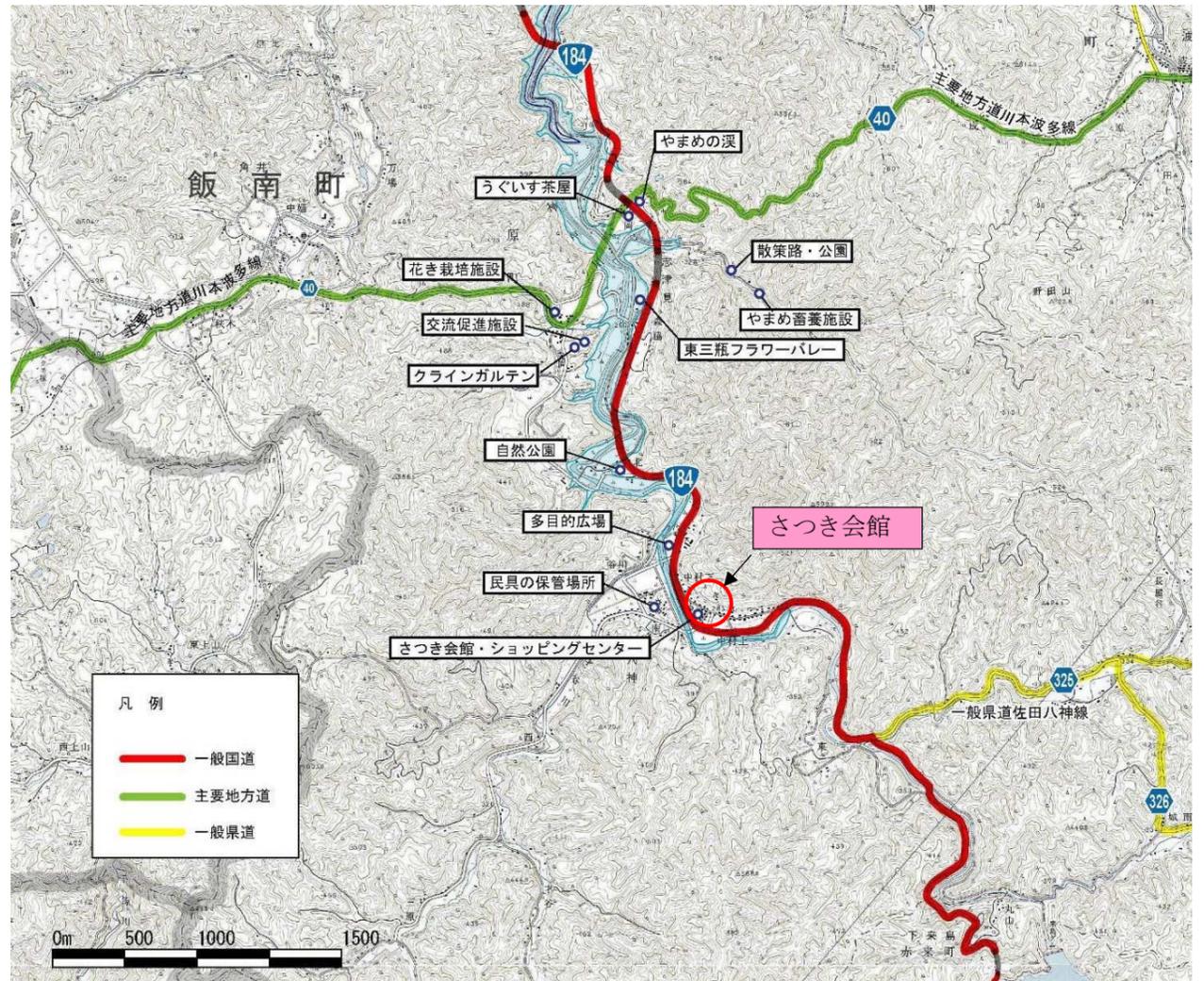
取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> 志津見ダム水源地域ビジョンの推進に関する意見交換 地域コミュニティの強化 世代間交流 情報の共有と連帯感の醸成
	場所	<ul style="list-style-type: none"> さつき会館(志々公民館)、うぐいす茶屋、ダム展望広場
内容	<p>・若者、壮年期を中心に自治区、公民館と協力して、イベントの実施にからめた開催を検討。(新規取り組み)</p> <p>・以下の施策の具体化を意見交換テーマとしてとりあげて活動を始める。(新規取り組み)</p> <p>＜意見交換テーマ＞</p> <p>①「山の恵みの学習」について 山の知識が豊富な方の協力を得て、春に流域住民の参加も募り山林の保全活動を行うとともに、山菜の生育条件や採り方、料理の仕方などを学ぶ。 また、自然観察会や家庭の味まつりなどのタイアップも検討する。</p> <p>②「イメージキャラクターの活用」 既存のイメージキャラクターの活用(着ぐるみの作成など)や子供たちへのアイデア募集などにより親しみやすい志津見湖のイメージを作る。</p> <p>③「マップ(パンフレット)づくり」について 水源地域の観光情報や地元住民の自慢の場所からお勧めスポット、地域および連携地域のイベントカレンダーまで、地域の隠れた情報を訪れた人たちに情報提供できるマップをつくる。フォトポイントや見所、名所・旧跡もあわせて紹介する。</p> <p>【参考】 ＜既存の取り組み内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 志津見ダムのキャラクター くにびきくん ポピー祭のキャラクター コスモス祭のキャラクター 飯南町のキャラクター いいにゃん 志都の里 湖畔散策マップ 	

H25で取り組むべき事項	<p>①引き続き開催(継続)</p> <p>②地区全員が出られる機会をつくる(新規取り組み)</p>
--------------	--

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
		意見交換テーマの設定	●		●	●	●	
	意見交換と意見集約	●		●	●	●		
	会場提供			●				

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

- 意見交換会の開催
 テーマ
 - 山の恵み学習会
 課題の把握を行った上で対応を検討する。
 - 既存イメージキャラクターの活用
 利用に関する議論を行う
 - パンフレットづくり
 意見を出し合う
- 地区全員が出られる機会をつくる
 幅広い意見の集約を進める

アクションプラン10：民具の展示

(新規) 地区の歴史文化や民俗をうかがい知ることができる民具を既存施設（うぐいす茶屋等）やイベント時に展示する。

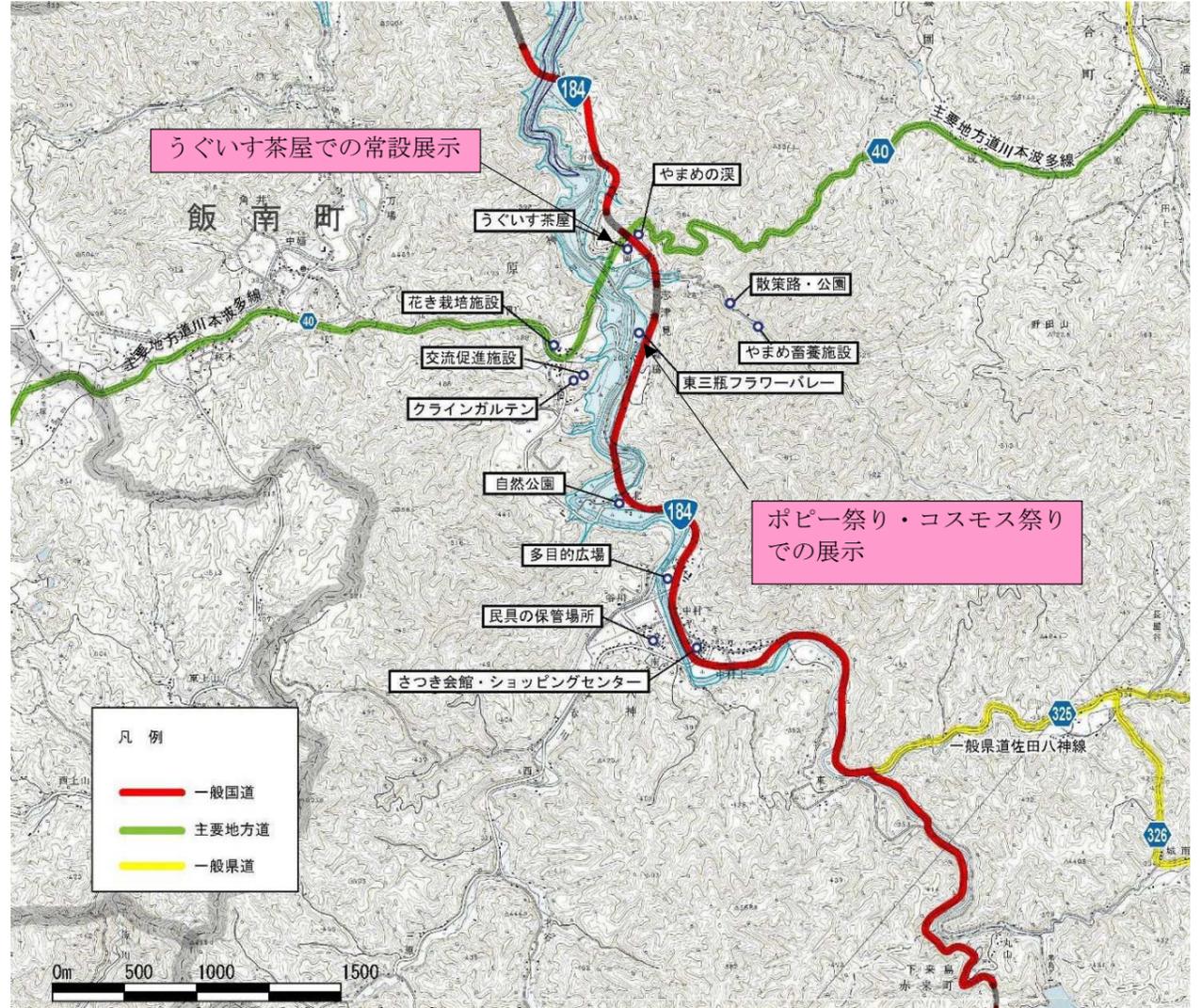
取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域の有する歴史文化の継承 地域の歴史文化のPR
	場所	<ul style="list-style-type: none"> うぐいす茶屋、フラワーバレーエリア、志津見ダム管理支所、さつき会館（志々公民館）など
内容	<ul style="list-style-type: none"> 保管されている民具の一部をうぐいす茶屋や青空市のディスプレイに活用する。(新規取り組み) さつき会館や志津見ダム管理支所等もテーマを設定するなど展示を検討する。 ポピー祭、コスモス祭、志々公民館まつりなどのイベント時にも会場に展示スペースを設けて民具が見学できるようにする。(新規取り組み) <p>【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ なし</p>	

H25で取り組むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ① うぐいす茶屋等での常設展示（継続） ② ポピー祭、コスモス祭等イベント開催時の展示（継続） ③ 民具の展示方法を工夫する（実演等）
--------------	---

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	①うぐいす茶屋等常設展示	常設展示の企画	●		●	●	●	
②イベント開催時の展示	民具の搬入・設置	●		●				
	イベント展示の企画	●		●	●	●		
	民具の搬入・設置・撤去	●		●				
③民具の展示のPR	民具の管理	●		●				
	民具の展示のPR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■今年度実施内容
 1. うぐいす茶屋での常設展示(展示方法に工夫)



2. ポピー祭、コスモス祭での民具展示(実演等展示方法に工夫)



【基本方針3:人が集まるふるさとづくり】

アクションプラン11:ポピー祭・コスモス祭開催

(既存)

これまでに開催しているポピー祭、コスモス祭を継続して開催する。

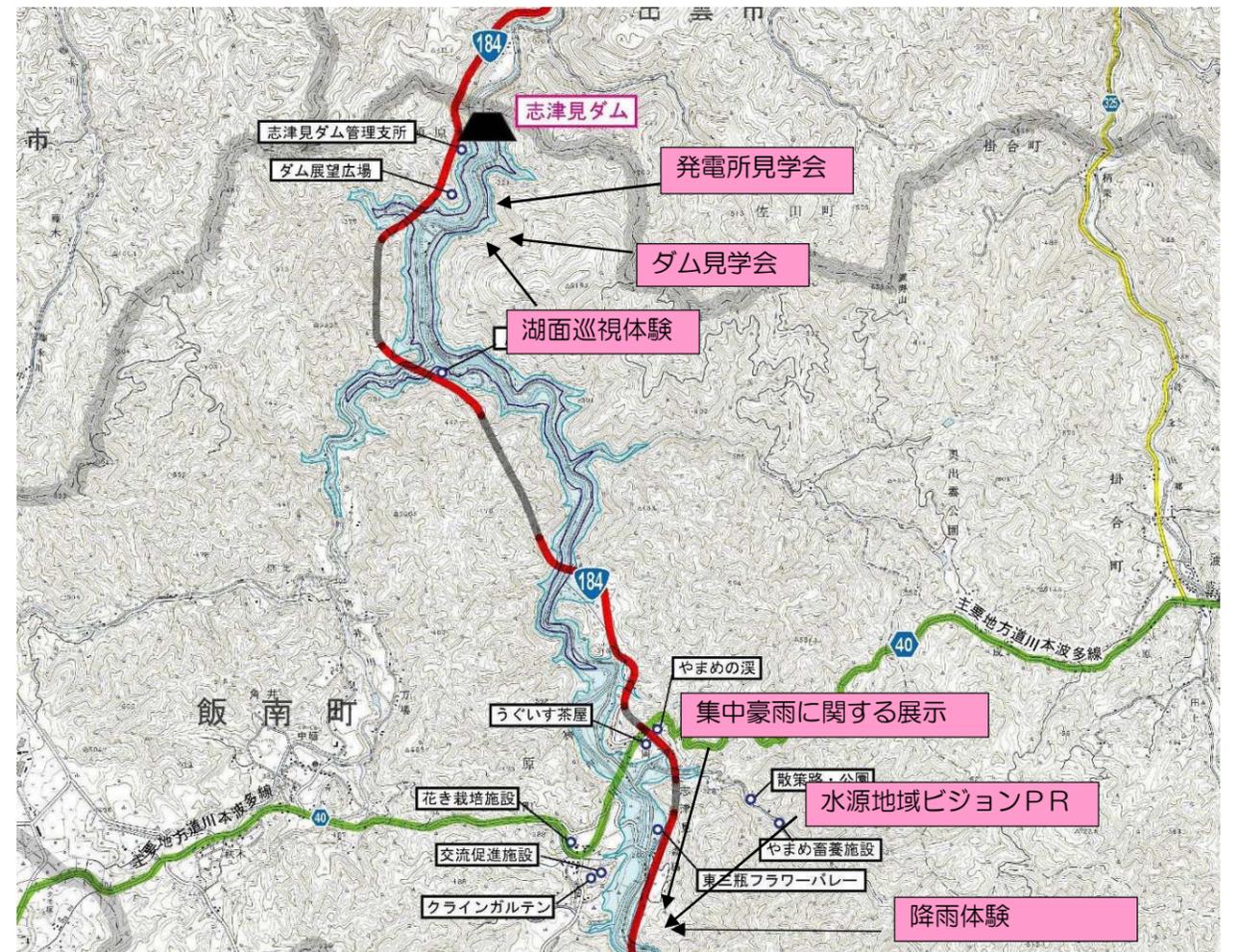
取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域の魅力アピール(上下流の交流の場) ・イベントを通じた地域の活性化
	場所	・フラワーバレーエリア
内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ポピー祭、コスモス祭の開催。(既存取り組み) ・イベント開催時には、巡視船を活用した『湖面巡視体験』(新規取り組み)や、ダム見学、発電所見学(既存取り組み)などを実施する。
	【参考】 ＜既存の取り組み内容＞	<ul style="list-style-type: none"> ・ポピー祭、コスモス祭 ・イベントにあわせたフォトコンテスト ・志津見ダム見学会 ・発電所見学会

- H25で取り組むべき事項
- ①ダム湖巡視船による湖面巡視体験(継続)
 - ②ダム見学会「ダムの目的、構造などの説明とダム施設見学」(継続)
 - ③発電所見学会(継続)
 - ④集中豪雨に関する展示(ゲリラ豪雨展)(新規)
 - ⑤志津見ダム水源地域ビジョンのPR(継続)
 - ⑥降雨体験機による豪雨体験(継続)
 - ⑦町民向け体験会の開催(ダム見学・巡視体験等)

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
		湖面巡視体験の実施			●	●	●	
	ダム見学会の実施			●	●	●		
	発電所見学会の実施			●	●	●		
	集中豪雨に関する展示					●		パネル等の展示
	降雨体験機による体験					●		
	イベントの広報・PR	●		●	●	●		
	ビジョンのPR	●		●	●	●		パネル展示

注1:実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2:実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3:「地域」:水源地域住民・団体、「流域」:斐伊川流域などの住民・団体、「町」:飯南町、「県」:島根県、「国」:国土交通省



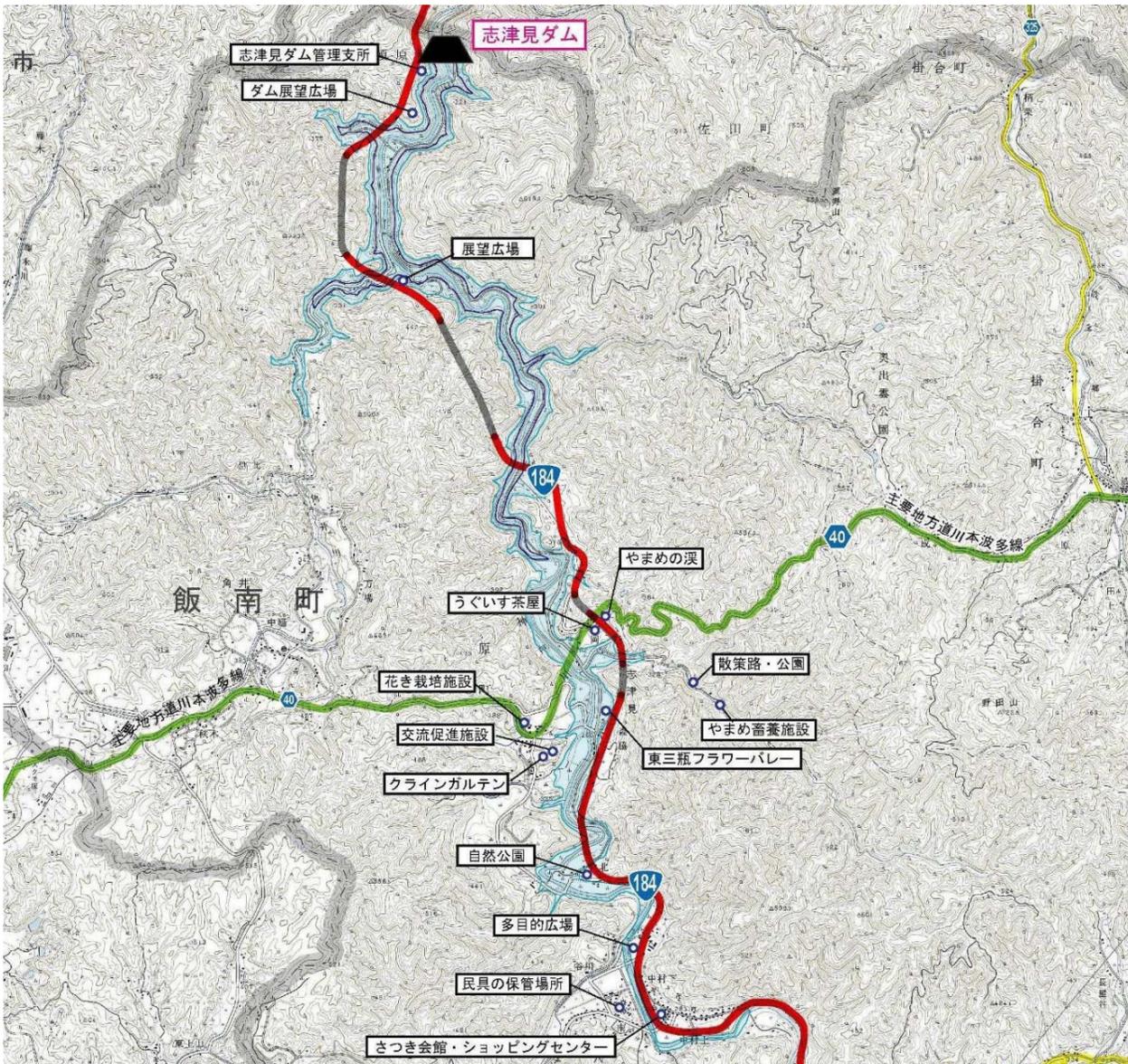
■今年度実施内容(ポピー祭り、コスモス祭において実施)
 集中豪雨に関する展示(ポピー祭で展示予定)



降雨体験機

アクション12：志々ファンクラブ（仮称） （新規）		クラインガルテンの会員 OB などを中心にファンクラブを結成し、情報提供や地元産品の販売などネットワークを構築する。						
取り組み内容（全体）	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域の魅力アピール（上下流の交流の場） ・イベントを通じた地域の活性化 						
	場所	・水源地域						
取り組み内容（全体）	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・クラインガルテンの会員 OB などを中心にファンクラブを結成する。（新規取り組み） ・情報提供や地元産品の販売などネットワークを構築する。（新規取り組み） ・ファンクラブの会員については、段階的に広域に広げていく。（新規取り組み） ・他のファンクラブとの連携も検討する。（新規取り組み） <p>【参考】 ＜既存の取り組み内容＞ なし</p>						
	H25で取り組むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ① 効果的な情報発信について検討する（継続） ② 会員の具体化（どの層を狙うか）を検討する。 						
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	志々ファンクラブの企画	●		●	●	●		
	志々ファンクラブの結成	●		●				
	ネットワークの構築	●		●				
	名簿の収集	●						
	志々ファンクラブのPR	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

- 1. フェイスブック等の活用を含め、効果的な情報発信方法について検討する

フェイスブックの開設（志々の情報発信）



アクションプラン13：カヌー教室

(新規)

これまでに PTA 等を対象に実施したカヌー教室を新たに開催する。

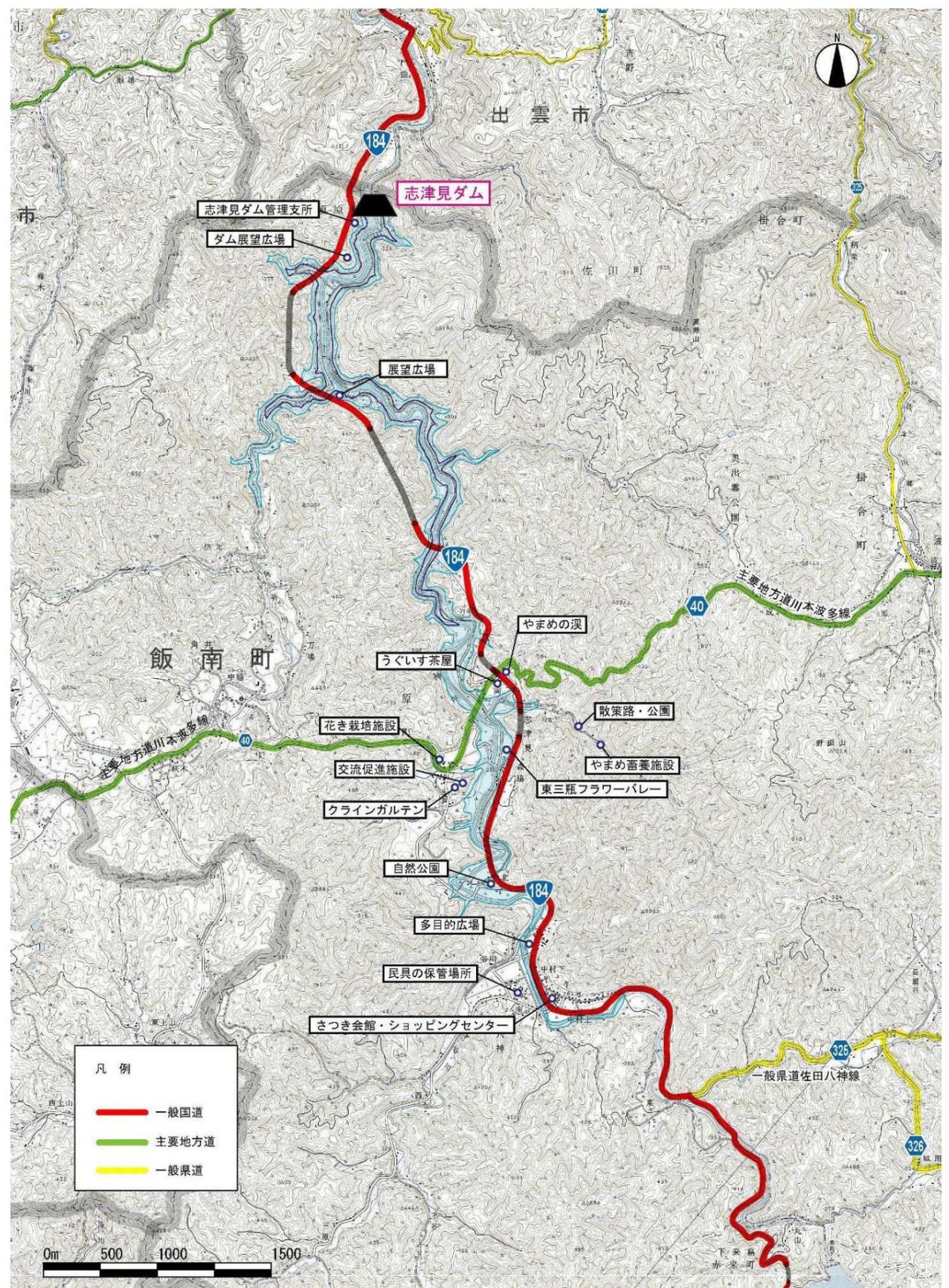
取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域の魅力アピール（上下流の交流の場） ・イベントを通じた地域の活性化 ・周辺整備施設の活用
	場所	・フラワーバレーエリア
	内容	<p>・PTA 等を対象に実施したカヌー教室を、フラワーバレーエリアで新たに開催する。(新規取り組み)</p> <p>【参考】 <既存の取り組み内容> ・H17～18年の2年ほど、志々小学校PTAを対象にプールで実施 ・美郷町カヌーの里との連携検討</p>

H25で取り組むべき事項	①体験会の開催を行う（継続）
--------------	----------------

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
		カヌー教室の企画	●		●	●	●	
	カヌー教室の講師選定	●		●	●	●		
	資機材調達	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



アクションプラン14：フォトコンテストの開催
 (既存) ポピー祭、コスモス祭で実施しているフォトコンテストに志々地区の見どころをテーマにした内容追加を検討する。

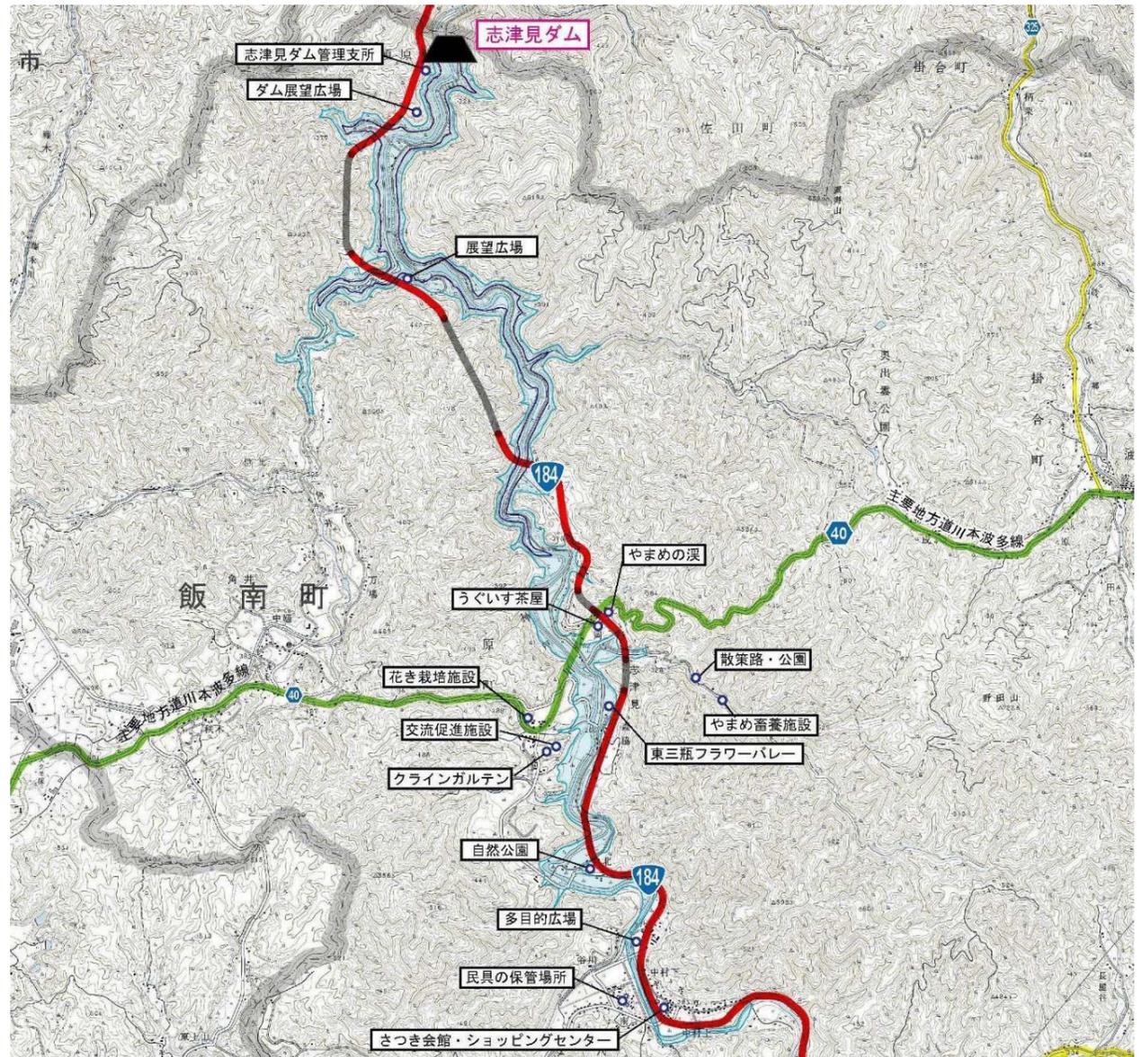
取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 ・地域資源の再確認
	場所	・水源地域(志々地区)
	内容	・地区の見どころをテーマとしたフォトコンテストを開催する。 【参考】 <既存の取り組み内容> ・景観フォトコンテスト ・イベントにあわせたフォトコンテスト ・いーなんの雪携帯フォトコンテスト

H25で取り組むべき事項	① 平成24年の実施結果を踏まえ対応 ② 応募作品を利用した絵はがきの作成を行う(新規)
--------------	---

実施主体 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
		コンテストの企画	●		●	●	●	
	コンテストの実施			●				
	コンテストの広報・PR	●		●	●	●		
	作品審査	●		●	●	●		
	賞品準備	●		●	●	●		賞品として、地域の特産品、1日管理支所長、巡視船乗船優待などを検討

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容
 平成24年の実施状況を踏まえ今後の方向を決める
 (通年の募集、応募テーマ等)

アクションプラン15：志々のみどころ紹介

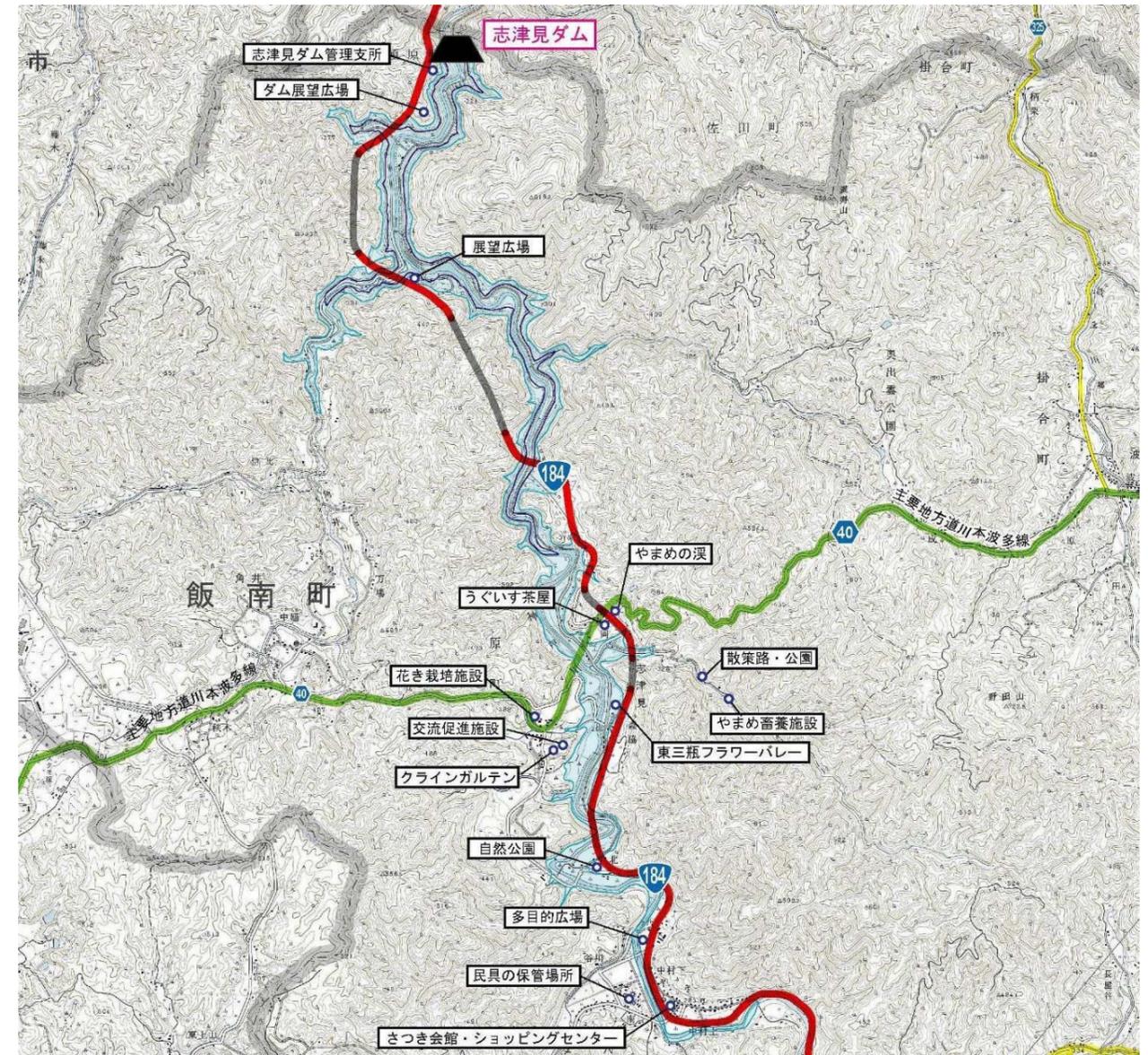
(新規)

取り組み内容(全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 ・地域資源の再確認 						
	場所	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域(志々地区) 						
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・行政機関のホームページの改良(見やすくわかりやすい画面) ・周辺のダムとの連携(互いに紹介しあう仕組みづくり) ・ダムのビューポイントの整備とPR 						
H25で取り組むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ① 志津見ダム紹介HPの改良 ② 周辺(県内・広島県北部)ダムとの連携 ③ 志津見ダムのビューポイントを整備 							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	ダムHPのアイデア	●		●	●	●		
	ダムHPの改良					●		
	周辺ダムとの連携方策の検討	●		●	●	●		
	ダムのビューポイントの整備				●	●		
	広報			●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織

注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。

注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

1. 志津見ダムを紹介するホームページを見やすくわかりやすく改良
2. 周辺のダムとの連携(イベント等の相互協力等)
3. 志津見ダムビューポイントの整備

アクションプラン16：水源地域のサイン計画

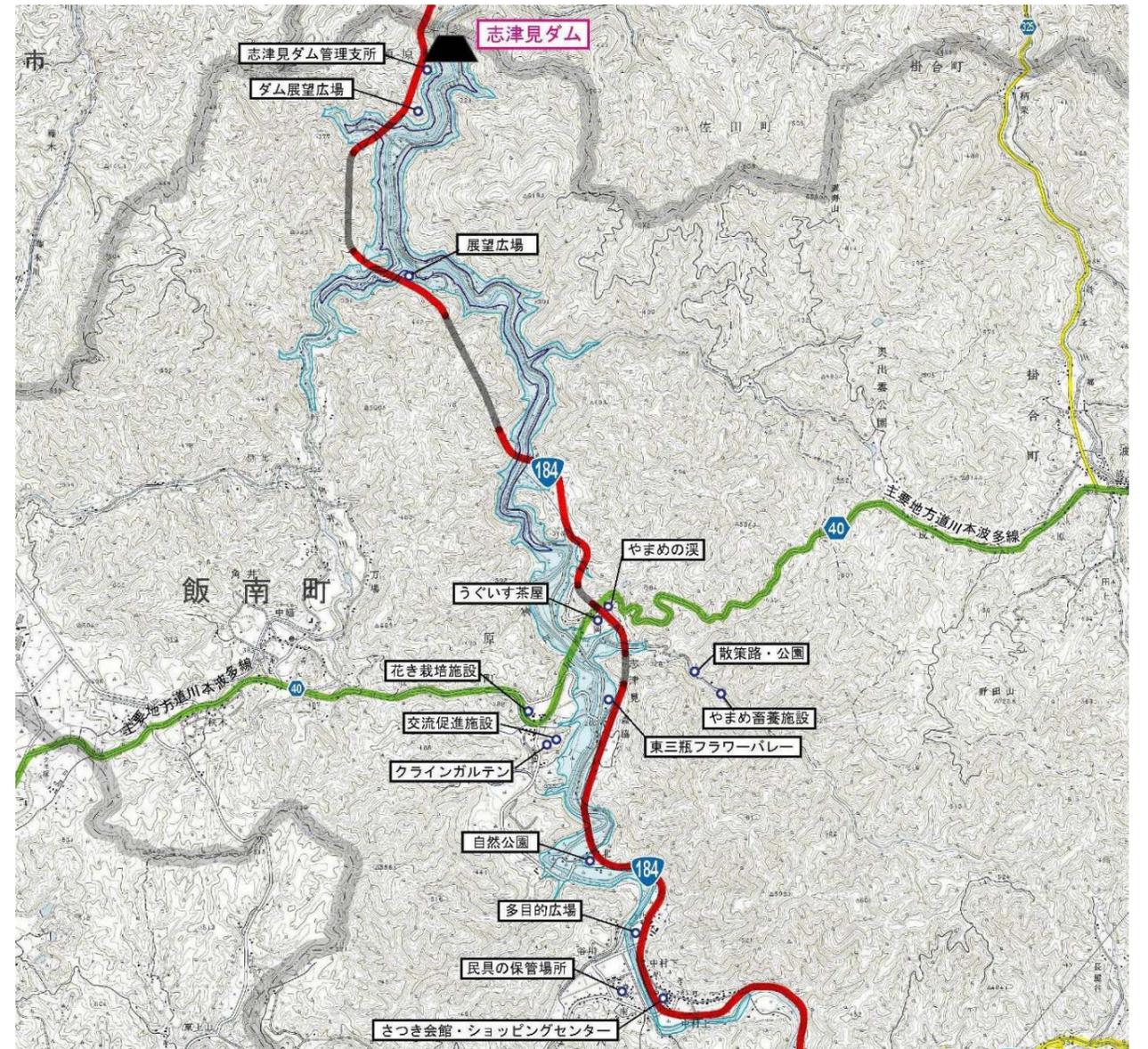
(新規)

取り組み内容(全体)	目的	・水源地域の位置を発信						
	場所	・水源地域(志々地区)						
	内容	・周辺施設(道路)から志津見ダムへの案内看板の計画と設置						
H25で取り組むべき事項	① 案内看板の計画策定							
実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会							
実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
	案内看板の計画策定	●		●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織

注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。

注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

- ・尾道松江線を含めた周辺施設からの、志津見ダムへの案内看板計画の検討

アクションプラン17：広域的な連携検討 (実施時期 中期)

他地区との連携を検討する。

(既存)

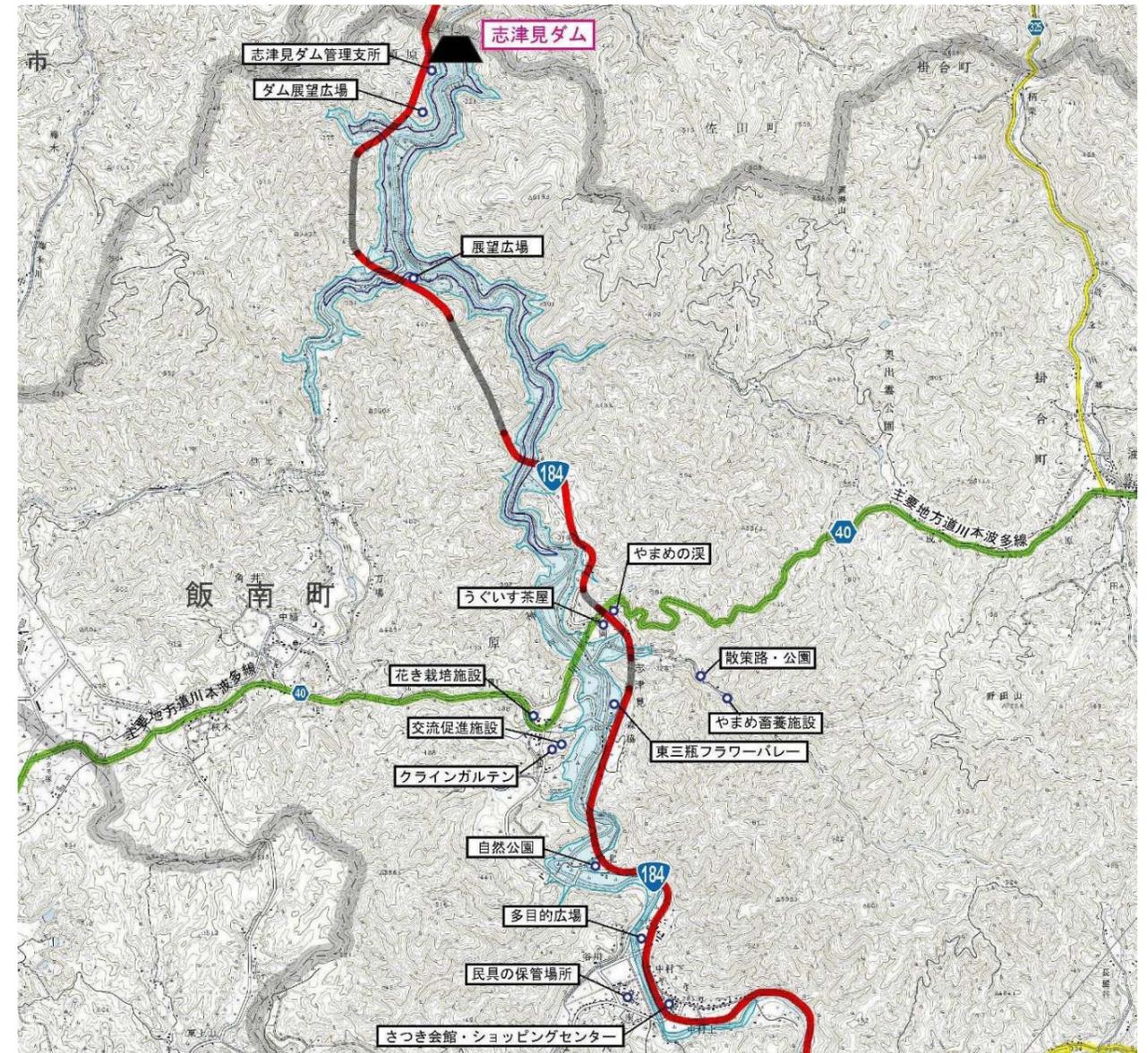
取り組み内容 (全体)	目的	<ul style="list-style-type: none"> 他地区からの立ち寄り集客 広域的な交流促進
	場所	<ul style="list-style-type: none"> 島根県中東部
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 三瓶山（三瓶温泉、島根県立三瓶自然館サヒメル）や石見银山、出雲市（佐田地区）、雲南市、尾原ダムなど、広域的に連携した観光ルートをつくり広くPRする。 <p>【他のアクションプランとの連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川と道路の清掃活動 水生生物調査 ポピー・コスモス祭り <p>等との連携</p>

H25で取り組むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ① 周辺地域（三瓶山周辺）との交流（新規） ② 斐伊川流域との交流（継続）
--------------	--

実施主体	志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会
------	--------------------

実施項目と役割分担	実施項目	地域	流域	町	県	国	必要な支援内容	備考
		イベントの企画	●		●	●	●	
	イベントの運営	●		●	●	●		
	広報、PR			●	●	●		

注1：実施主体とは、「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進と関係組織相互の協働・連携・支援を図る組織
 注2：実施項目と役割分担の欄の●印は、アクションプランの推進に関わる機関。なお、推進に関わる機関および必要な支援内容については推進段階で検討する。
 注3：「地域」：水源地域住民・団体、「流域」：斐伊川流域などの住民・団体、「町」：飯南町、「県」：島根県、「国」：国土交通省



■実施内容

- ・三瓶山周辺地区との交流
- ・上下流小学生の交流
ダム見学会、水生生物調査、さつまいも収穫体験等での交流
- ・斐伊川流域との交流
松江市、出雲市、雲南市等の市民との交流
- ・尾原ダムとの交流
尾原ダム周辺で開催されるイベントへの有志の参加
尾原ダム周辺市町住民との交流